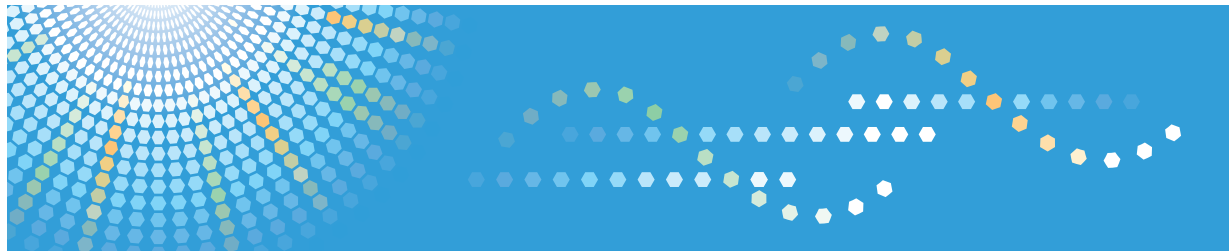


**RICOH**



# IPSiO PJ WX4130

使用説明書



# 目次

はじめに.....	4
映像の著作権について.....	4
おことわり.....	4
3D 映像の視聴について.....	4
本機に同梱される説明書.....	6
説明書の紹介.....	6
説明書一覧表.....	6
説明書の使いかた.....	7
PDF 形式の説明書を閲覧する.....	7
この本の読みかた.....	8
正しくお使いいただくために.....	8
マークについて.....	8
本書についてのご注意.....	8
お客様登録.....	9
<b>1. 本機を使うための準備</b> .....	
こんなことができます.....	11
付属品を確認する.....	12
本体各部の名称とはたらき.....	13
本体上面・操作部.....	13
本体正面・本体左側面.....	14
本体右側面・本体背面.....	15
リモコン各部の名称とはたらき.....	16
リモコンの使いかた.....	18
リモコンの有効範囲.....	18
リモコンに乾電池を入れる.....	19
パソコンをリモコンで操作する.....	20
複数のプロジェクターをリモコンで操作する.....	21
本体を設置する.....	23
設置方法.....	23
投影距離と画面サイズの関係.....	23
本体と機器を接続する.....	25
パソコンと接続する.....	25
AV 機器と接続する.....	26

---

電源コードセットを接続する.....	27
--------------------	----

## 2. 画像を投影する

---

基本的な操作.....	29
電源を入れる.....	30
入力信号を選択する.....	31
投影角度を調整する.....	32
映像の映り具合を調整する.....	33
スピーカーの音量を調整する.....	36
リモコンで映像を操作する.....	36
電源を切る.....	40

## 3. 本体の設定を変更する

---

メニュー画面の見かた.....	43
メニュー画面を操作する.....	45
設定を工場出荷時の設定に戻す.....	49
メニュー項目一覧.....	51
映像調整メニュー.....	54
表示設定メニュー.....	58
初期設定メニュー.....	60
状態表示.....	65

## 4. 困ったときには

---

インジケータ表示一覧.....	67
よくある質問.....	69
FAQ.....	71

## 5. 保守・運用

---

使用上のお願い.....	73
保守契約.....	74
本機を清掃する.....	75
投影窓を清掃する.....	75
本体を清掃する.....	75
ランプを交換する.....	76
消耗品一覧.....	79

## 6. 付録

---

仕様.....	81
---------	----

---

本体の仕様.....	81
対応信号一覧.....	83
コンピューター入力.....	83
Y/Pb/Pr 入力.....	85
ビデオ入力.....	85
HDMI 入力.....	86
接続端子の仕様.....	89
Computer In 端子.....	89
コントロール端子.....	90
お問い合わせ先.....	92
商標.....	93
<b>索引</b> .....	95

---

# はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

株式会社 リコー

東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/>

---

## 映像の著作権について

---

次の行為は権利者に無断で行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。本機を使用するときは、著作者の権利を侵害しないよう注意してください。

- 営利目的で映像などを投影する行為
- 営利目的または公衆に視聴させる目的で、フリーズ、部分拡大、ズーム機能などを使用して、映像などを改変する行為
- 営利目的または公衆に視聴させる目的で、画面サイズ切り換え機能を使用して、映像などの縦横比を改変する行為

---

## おことわり

---

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社はいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

---

## 3D 映像の視聴について

---

3D メガネを使用して本機で映像を視聴するときは、次の事項に注意してください。



- 3D 映像の見えかたには個人差があります。
- 3D 映像を視聴する以外の目的で 3D メガネを使用しないでください。
- 3D メガネに添付されている説明書をよく読んでから使用してください。また、視聴する 3D 映像ソフトの説明書も確認してください。
- 3D 映像を長時間連続して視聴しないでください。1 時間視聴したら、15 分以上休憩を取ることをお勧めします。

- 
- 3D 映像の視聴中に体調に変化を感じたときは、すぐに視聴を中止してください。しばらくしても異常が直らないときは医師に相談してください。
  - 蛍光灯や LED 照明などを使用している部屋で視聴すると、部屋全体の明かりがちらついて見えることがあります。そのときは、ちらつきが消えるまで明かりを暗くするか、明かりを消して視聴してください。
  - 光感受性発作を起こしたことがある、または家族に該当する人がいるときは、3D 映像を視聴する前に医師に相談してください。
  - 3D 映像を視聴するときは、画面の正面に座り、左右の目の高さが同じになるような姿勢で視聴してください。
  - スクリーンに近い距離で 3D 映像を視聴すると目に負担がかかります。画面の高さの 3 倍程度スクリーンから離れて視聴してください。
  - 子供が 3D メガネを使用するときは、必ず大人の監督のもとに使用してください。
  - 3D 映像の視聴年齢は 6 歳以上を目安にしてください。健全な視覚発達に影響を及ぼす可能性があります。使用する前に医師に相談することをお勧めします。

# 本機に同梱される説明書

## 説明書の紹介

本機には紙の説明書  と画面で見る説明書（PDF）  が用意されています。

画面で見る説明書  は付属の CD-ROM  に収録されています。説明書の開きかたや使いかたについては、P.7「説明書の使いかた」を参照してください。

以下は本機で用意されている説明書の一覧です。

### 安全上のご注意

本機を安全にお使いいただくための注意事項を説明します。故障やけがを防ぐため、本機のご利用前に必ずお読みください。

### セットアップガイド

本機を使うための準備と基本的な機能について、『使用説明書』から抜粋して記載しています。詳細については、『使用説明書』を参照してください。

### 使用説明書

操作全般についての情報、および以下の内容を説明しています。

- 本機を使うための準備
- 本機の設定方法
- 本機の機能が思い通りに使えないときの対処方法
- 本機の保守、運用に関する情報

#### 補足

- PDF 形式の説明書をご覧になるには、Adobe® Acrobat® Reader™/Adobe Reader が必要です。
- 説明書の分冊により、提供形態が異なります。

## 説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル 	画面で見る説明書  PDF 形式のマニュアル
安全上のご注意	有り	なし
セットアップガイド	有り	なし
使用説明書	なし	有り 



---

# 説明書の使いかた

画面で見る説明書の使いかたについて説明します。画面で見る説明書は、付属の CD-ROM に収録されています。

操作手順や画面表示は、使用する OS によって異なることがあります。

---

## PDF 形式の説明書を閲覧する

---

PDF 形式の説明書は付属の CD-ROM に格納されています。

1. CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
2. "MANUAL\_JP.pdf" をダブルクリックします。

使用説明書が表示されます。

↓ 補足

- PDF 形式の説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。

---

# この本の読みかた

この説明書の読みかたや、使われているマークについて説明します。

---

## 正しくお使いいただくために

---

この説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意』をお読みください。

---

## マークについて

---

本書で使われているマークには次のような意味があります。

 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。

 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

[ ]

リモコンや操作部のボタンの名称を示します。

---

## 本書についてのご注意

---

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

---

# お客様登録

製品保証、保守サービス、サポートなどをスムーズに受けられるよう、お客様登録を必ず行ってください。

## ★重要

- 保証書の再発行はできませんので、大切に保管してください。
- お客様登録をしていないと、保守サービスなどの手続きに時間がかかることがあります。

登録方法は、お客様登録はがきを返送して登録する方法と、インターネットで登録する方法の2種類です。どちらの方法でも保証内容は同じです。

### はがきで登録する

はがきでお客様登録をします。はがきに必要事項を記入して返送してください。

はがきで登録したときは、インターネットでの登録は不要です。

### インターネットで登録する

インターネットでお客様登録をします。リコーホームページから登録してください。

お客様登録ページ：<http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/regist/>

「製品名」と「製造機番（製品番号）」の入力が必要です。本機に付属の「保証書」をあらかじめ用意してください。

インターネットで登録したときは、お客様登録はがきの送付は不要です。



# 1. 本機を使うための準備

本体各部の名称やはたらき、リモコンの使いかたについて説明します。また、本体の設置や機器との接続についても説明します。

1

## こんなことができます

本機で利用できる特長的な機能を紹介します。

### オートセット機能

[オートセット] ボタンを押すと、接続されたパソコンの信号を検知して映像のちらつきや画面位置などを自動調整します。

### オートキーストン機能

プロジェクターの設置角度に合わせて自動的に投影した画像の台形ゆがみを補正します。

### AV ミュート/フリーズ

[AV ミュート] ボタンを押すと、投影している画像や音声を一時的に消去できます。  
[フリーズ] ボタンを押すと、投影している画像を静止できます。

### 部分拡大/ズーム

[部分拡大] ボタン、または [ズーム] ボタンを押すと、投影している画像を拡大したり縮小したりできます。

### 壁色補正

投影する壁の色に応じて、映像の色味を補正できます。

### パスワード設定/キーロック

本機にパスワードを設定し、利用者を制限できます。また、キーロックを設定すると本体操作部のボタンが無効になるため、誤操作防止に役立ちます。

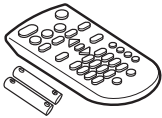
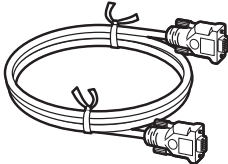
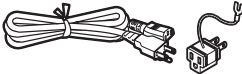

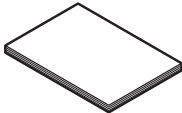
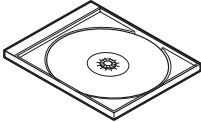
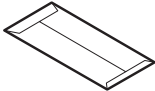
### ユーザーロゴ機能

本機を起動したときや入力信号がないときに、あらかじめ登録したロゴや映像を投影画面に表示できます。

## 付属品を確認する

本機には次の付属品が同梱されています。不足がないか確認してください。

付属品が不足または破損しているときは、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。

リモコン 単四形乾電池 LR03 (2 個)	
RGB ケーブル (3m)	
電源コードセット (日本国内専用)	
キャリングバッグ	
安全上のご注意 セットアップガイド	
CD-ROM	
保証書	

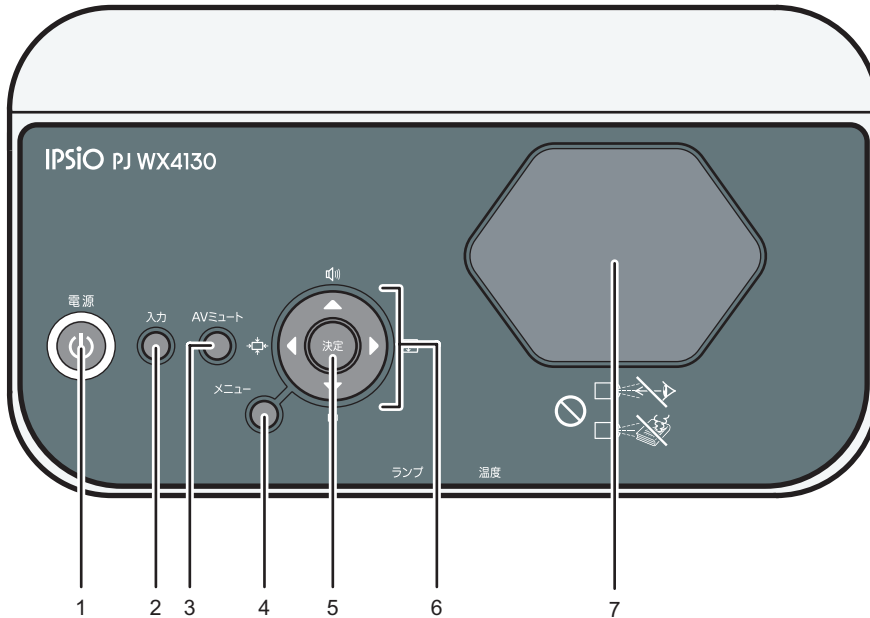
### ↓ 補足

- RGB ケーブルは必ず付属のケーブルを使用してください。
- 電源コードセットは必ず付属の電源コードセットを使用してください。
- 付属の CD-ROM には、説明書が収録されています。説明書の利用方法については、P.7 「説明書の使いかた」を参照してください。

# 本体各部の名称とはたらき

## 本体上面・操作部

1



CLA027

### 1. [電源] ボタン

本機の電源を入れます。本機の電源が入っているときに押すと、電源が切れます。本機の状態をインジケーターで確認できます。

- 点灯：電源が入っています。
- 消灯：電源が切れています。
- 1秒または3秒間隔で点滅：スタンバイ状態です。
- 短い周期で点滅：起動中または冷却中です。

### 2. [入力] ボタン

入力信号を切り替えます。ボタンを押すたびに入力信号が切り替わります。

### 3. [AV ミュート] ボタン

映像と音声を一時的に消去します。

### 4. [メニュー] ボタン

メニュー画面を表示します。もう一度押すと、メニュー画面が閉じます。

### 5. [決定] ボタン

選択したモードを決定します。

## 6. 選択ボタン

メニュー画面を操作するとき 사용합니다。[▶]、[◀] ボタンで投影画面のサイズを調整できます。[▼]、[▲] ボタンで音量を調整できます。

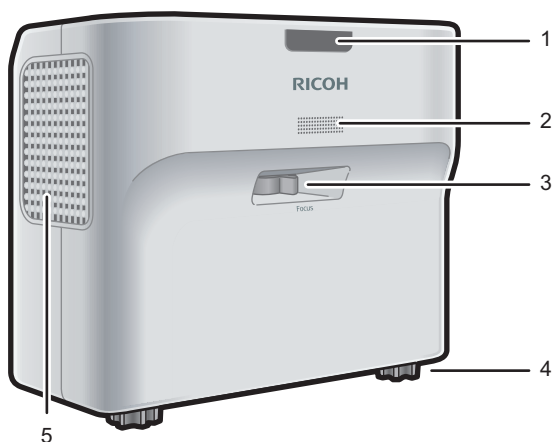
## 7. 投影窓

映像（光）を拡大投影します。

### ↓ 補足

- 工場出荷時には、本体上面に保護フィルムが貼られています。保護フィルムをはがしてから、本機を使用してください。

## 本体正面・本体左側面



CLB010

### 1. リモコン受光部、インジケータ

リモコンからの信号を受信します。

また、インジケータで本体の状態を確認できます。右が温度、左がランプの状態を示します。インジケータの点灯状態については、P.67「インジケータ表示一覧」を参照してください。

### 2. スピーカー

外部機器から入力された音声を出力します。

### 3. フォーカスレバー

映像のピントを調整します。

### 4. フットアジャスター

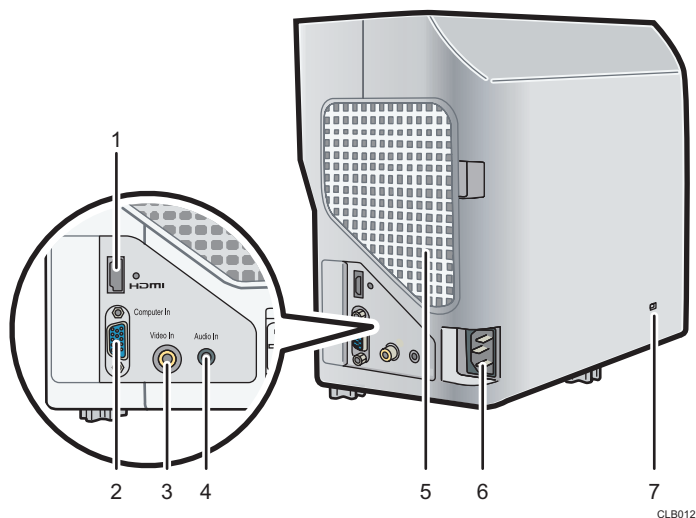
投影角度を調整します。

### 5. 排気口

内部で高温になった空気を排出します。



## 本体右側面・本体背面



### 1. HDMI 端子

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) デジタル信号を入力します。

### 2. Computer In 端子 (Y/Pb/Pr)

パソコンなどの RGB 信号、またはビデオ機器などのコンポーネント映像信号 (Y/Pb/Pr) を入力します。

### 3. Video In 端子

ビデオ機器などの映像信号を入力します。

### 4. Audio In 端子

パソコンやビデオ機器などの音声信号を入力します。

### 5. 吸気口

外部から冷却用に空気を取り入れます。

### 6. AC In ソケット

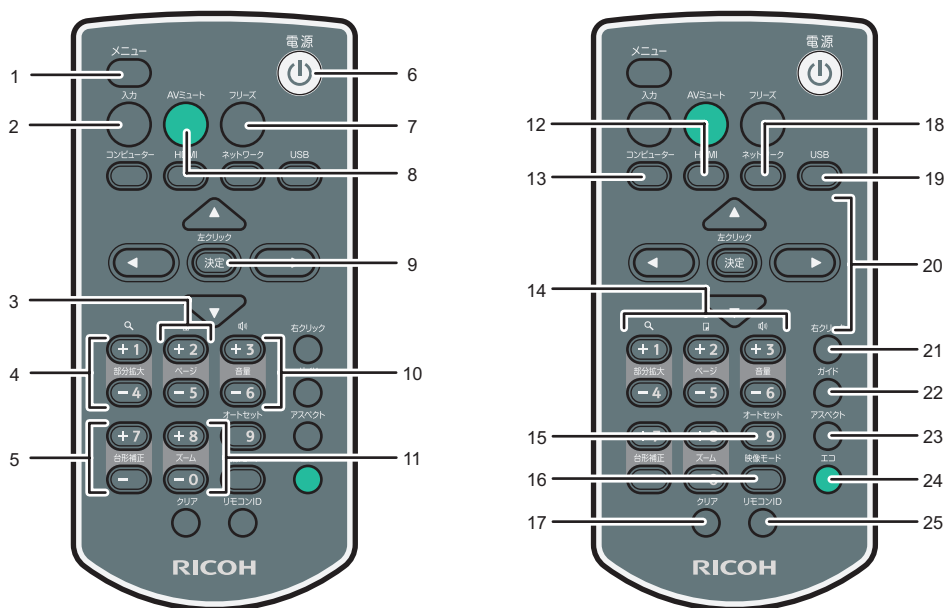
付属の電源コードセットを接続します。

### 7. セキュリティスロット

盗難防止用のワイヤーを接続できます。

## リモコン各部の名称とはたらき

1



CLA001

### 1. [メニュー] ボタン

メニュー画面を表示します。もう一度押すと、メニュー画面が閉じます。

### 2. [入力] ボタン

入力信号を切り替えます。ボタンを押すたびに入力信号が切り替わります。

### 3. [ページ] ボタン

PowerPoint などのスライド画面を切り替えるときに使用します。[-] ボタンでページが進みます。[+] ボタンでページが戻ります。マウスリモコンレシーバーを本機に接続して操作します。

### 4. [部分拡大] ボタン

映像を拡大します。[+] ボタンを押すと映像が拡大します。[-] ボタンを押すと元のサイズまで縮小します。

### 5. [台形補正] ボタン

台形ゆがみを補正します。[+] ボタンを押すと設定値が大きくなります。[-] ボタンを押すと設定値が小さくなります。

### 6. [電源] ボタン

本機の電源を入れます。本機の電源が入っているときに押すと、電源が切れます。

### 7. [フリーズ] ボタン

映像を一時停止します。

### 8. [AV ミュート] ボタン

映像と音声を一時的に消去します。

**9. [決定] ボタン**

選択した項目やモードを決定します。

**10. [音量] ボタン**

スピーカーの音量を調節します。[+] ボタンを押すと音量が大きくなります。[-] ボタンを押すと音量が小さくなります。

**11. [ズーム] ボタン**

映像を縮小します。[-] ボタンを押すと映像が縮小します。[+] ボタンを押すと元のサイズまで拡大します。

**12. [HDMI] ボタン**

HDMI 入力に切り替えます。

**13. [コンピューター] ボタン**

コンピューター入力に切り替えます。Y/Pb/Pr だけが入力されているときは、Y/Pb/Pr 入力に切り替わります。

**14. 数字ボタン**

数字を入力するときに使用します。

**15. [オートセット] ボタン**

パソコンの入力信号に合わせて画面を自動調整します。

**16. [映像モード] ボタン**

映像モードを切り替えます。

**17. [クリア] ボタン**

入力した文字または数字を取り消します。

**18. [ネットワーク] ボタン**

使用しません。

**19. [USB] ボタン**

使用しません。

**20. 選択ボタン**

メニュー画面を操作するときに使用します。

**21. [右クリック] ボタン**

リモコンでパソコンを操作するときに使用します。マウスの右ボタンに相当します。

**22. [ガイド] ボタン**

使用しません。

**23. [アスペクト] ボタン**

画面サイズを切り替えます。

**24. [エコ] ボタン**

ランプパワーを切り替えます。

**25. [リモコン ID] ボタン**

リモコン ID を設定します。

## リモコンの使いかた

リモコンを使って、本機の電源の入/切や、投影する画像の入力信号を切り替えられます。また、映像を拡大、縮小したり、一時的に消去したりできます。

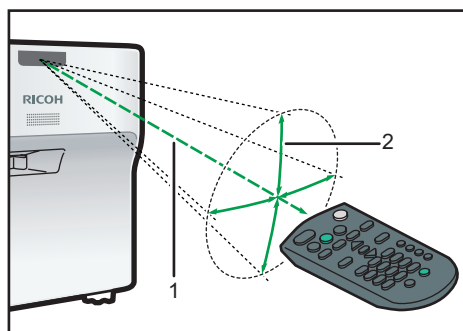
リモコンを使うときは、次の点に注意してください。

- リモコンを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所にリモコンを置かないでください。
- リモコンに水をかけないでください。また、濡れたものの上に置かないでください。
- リモコンを分解しないでください。

### リモコンの有効範囲

リモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

リモコンの有効範囲は、受光部から 4.5m 以内、上下左右に 15 度以内です。



CLB014

1. 距離：4.5m 以内

2. 角度：15 度以内

#### ↓ 補足

- 使用場所や周囲の状況によっては、リモコン操作を受け付けにくいことがあります。このようなときは、リモコンを本機に向け直し再度操作してください。
- リモコン受光部に太陽光や蛍光灯などの強い光が当たると、リモコンが動作しないことがあります。

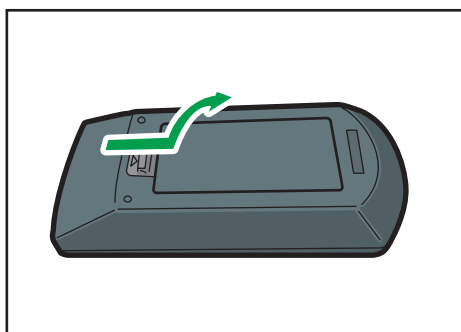
## リモコンに乾電池を入れる

### ⚠ 警告



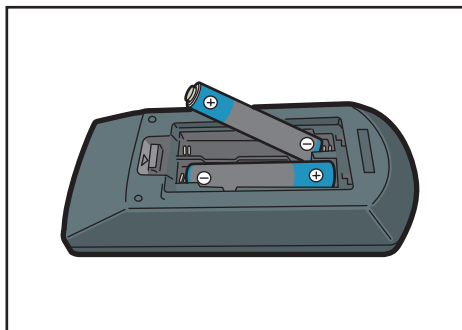
- リモコンに使用する乾電池は以下の注意事項を守って安全に使用してください。電池の使い方を誤ると電池の液もれや破裂により、火災やけがの原因になることがあります。
  - 指定された電池以外は使用しないでください。
  - 種類の異なる電池・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
  - 極性(+、-)を正しく入れてください。
  - 充電式以外の電池は充電しないでください。
  - 電池は加熱したり火や水の中に投げ込んだりしないでください。
  - +極と-極を針金などで接続しないでください。
  - 表示されている「使用推奨期間」を過ぎた電池、使い切った電池はリモコンからすぐに取り出してください。
  - 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
  - 電池は乳幼児や幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んだり喉に詰まらせたりすることがあります。飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

### 1. リモコンの電池カバーをはずします。



CLB015

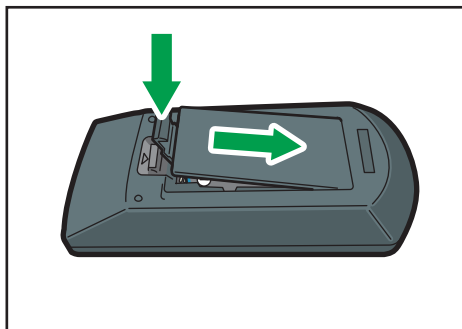
## 2. 乾電池を入れます。



CLB016

乾電池のプラスとマイナスを確かめて入れてください。

## 3. 電池カバーを閉めます。



CLB017

### ↓ 補足

- リモコンが動作しなかったり到達距離が短くなったりしたときは、新しい電池と交換してください。

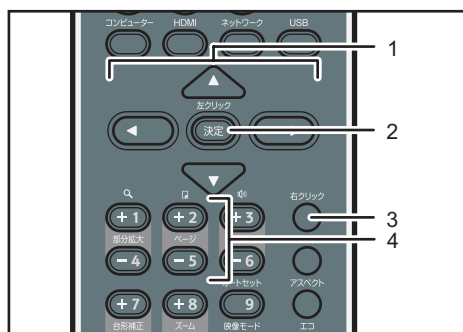
## パソコンをリモコンで操作する

本機のリモコンからパソコンを操作できます。マウスリモコンレシーバーを本機に接続して操作します。

USB 2.0 に対応したポートを標準装備するパソコンで使用できます。対象 OS は Windows XP/Vista/7 です。

### ★ 重要

- リモコンでパソコンを操作するときだけ、マウスリモコンレシーバーを接続してください。マウスリモコンレシーバーが接続された状態のままリモコンで本機を操作すると、パソコンのポインターも操作に合わせて移動します。



CLA002

### 1. 選択ボタン

マウスポインターを動かします。動かしたい方向に対応したボタンを押します。

### 2. [決定] ボタン

左クリックをします。

### 3. [右クリック] ボタン

右クリックをします。

### 4. [ページ] ボタン

[+] または [-] ボタンで PowerPoint のページを切り替えます。

## 1. マウスリモコンレシーバーをパソコンに接続します。

## 2. マウスリモコンレシーバーに向けて、リモコンのボタンを操作します。

### ↓ 補足

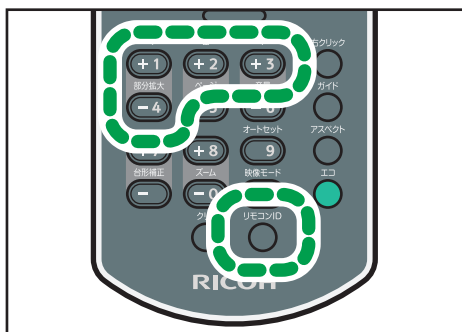
- パソコンの機種によっては、本機のリモコンで操作できないことがあります。
- マウスリモコンレシーバーに太陽光や蛍光灯などの強い光が当たると、リモコンが動作しないことがあります。このときは、マウスリモコンレシーバーの位置や向きを変更してください。
- ドラッグアンドドロップするときは、[決定] ボタンを押したまま選択ボタンで移動し、目的の場所でボタンを放します。

## 複数のプロジェクターをリモコンで操作する

1つのリモコンで複数台のプロジェクターを操作できます。操作できるプロジェクターは最大4台です。

あらかじめ、「初期設定」の「リモコン ID」でプロジェクターに割り当てる ID 番号を指定してください。

1. [リモコン ID] ボタンを押したまま、操作するプロジェクターの ID 番号を 3 秒以上押します。



CLA003

リモコン ID が切り替わります。

2. プロジェクターを操作します。

↓ 補足

- リモコンの ID 番号とプロジェクターのリモコン ID が異なるときは、リモコンからプロジェクターを操作できません。「初期設定」でプロジェクターのリモコン ID を確認してください。
- リモコンに設定した ID 番号は再設定しないかぎり有効です。
- リモコンの乾電池を交換したときは、ID 番号を再設定してください。



# 本体を設置する

本機の背面をスクリーンに向け、スクリーンと平行になるように設置します。  
画面のサイズに合わせて、スクリーンと本機の距離を調整してください。投影距離については、P.23「投影距離と画面サイズの関係」を参照してください。

1

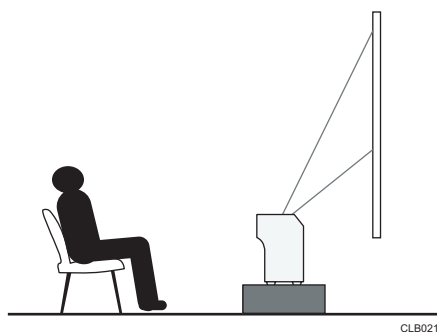
## 設置方法

本機は2通りの方法で設置できます。

「初期設定」の「設置状態」で、設置方法に合った設定を選択してください。詳しくは、P.60「初期設定メニュー」を参照してください。

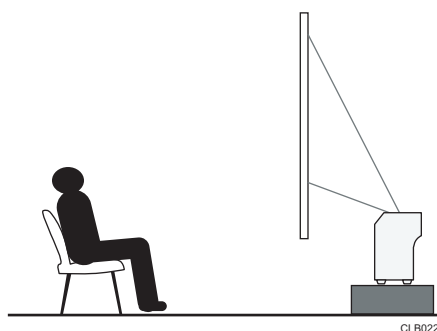
### 標準

スクリーンの正面に本機を設置し、画像を投影します。



### 背面

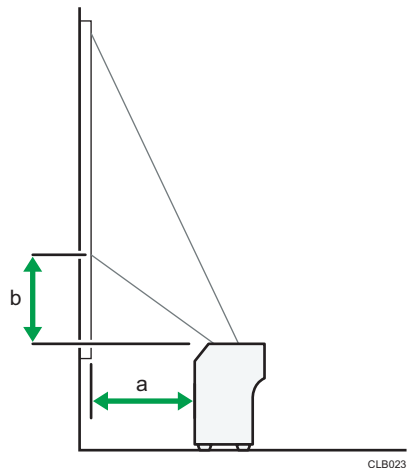
スクリーンの背面に本機を設置し、画像を投影します。



## 投影距離と画面サイズの関係

プロジェクターとスクリーンの距離によって、投影される画像のサイズは異なります。

次の表を参考にして、適切な位置に本機を設置してください。



画面サイズ*1	投影距離 (cm) a	投影高さ (cm) b
48 型 (122cm)	12	9
60 型 (152cm)	17	12
80 型 (203cm)	25	16

\*1 フルサイズの映像を台形補正なしで投写したときのおよその値です。

## 本体と機器を接続する

### ⚠ 注意



- 電源コードや接続ケーブルは足を引っ掛けて転倒したりしないように配線してください。本機が落下してけがの原因となることがあります。

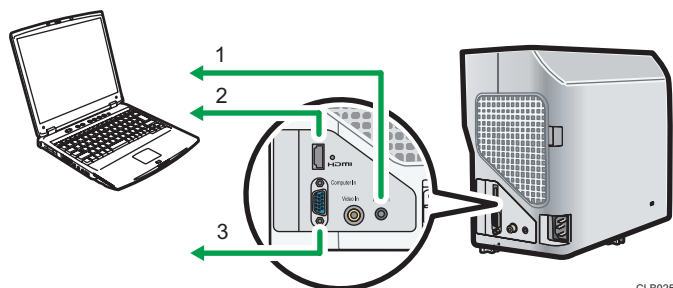
本機にはさまざまな機器を接続できます。

本機に機器を接続するときは、機器の電源を切ってください。また、接続する機器の説明書をあらかじめ確認してください。

### パソコンと接続する

本体の Computer In 端子とパソコンの RGB 出力端子に RGB ケーブルを接続します。音声を入力するときは、本体の Audio In 端子とパソコンの音声出力端子に音声ケーブルを接続します。

HDMI 端子があるパソコンを接続するときは、それぞれの HDMI 端子に HDMI ケーブルを接続します。



1. 音声出力端子へ
2. HDMI 端子へ
3. RGB 出力端子へ

#### ↓ 補足

- コンピューターの機種によっては、本機に接続できないものがあります。出力端子や対応信号などをあらかじめ確認してください。
- DVI 信号を本機に入力するときは、変換アダプターまたは変換ケーブルを使用し、本機の Computer In 端子または HDMI 端子に接続してください。
- Audio In 端子は、Computer In または Video In 端子に接続される機器で使用します。

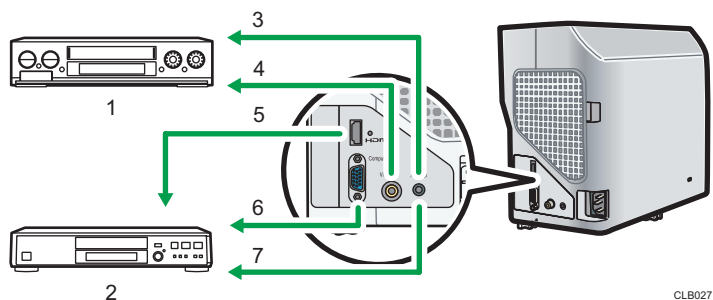
## AV 機器と接続する

本機に AV 機器を接続するときは、入力する信号に対応したケーブルを使用してください。DVD ビデオレコーダーを接続するときは、本体の Computer In 端子とレコーダーの Y/Pb/Pr 出力端子に変換アダプター BNC-ピンを接続します。

ビデオデッキや DVD プレーヤーを接続するときは、本体の Video In 端子とプレーヤーの映像出力端子にビデオケーブルを接続します。

音声を入力するときは、本体の Audio In 端子と AV 機器の音声出力端子に音声ケーブルを接続します。

HDMI 端子がある AV 機器を接続するときは、それぞれの HDMI 端子に HDMI ケーブルを接続します。



1. ビデオデッキ、DVD プレーヤー
2. DVD ビデオレコーダー
3. 音声出力端子へ
4. 映像出力端子へ
5. HDMI 端子へ
6. Y/Pb/Pr 出力端子へ
7. 音声出力端子へ

### ↓ 補足

- Audio In 端子は、Computer In または Video In 端子に接続される機器で使用します。
- HDMI で接続したとき、機器によっては正常に動作しないことがあります。
- HDMI ロゴの表示がある HDMI ケーブルを使用してください。1080p の映像信号を入力するときは、High Speed HDMI ケーブルを使用してください。一般の HDMI ケーブルでは正常に動作しないことがあります。

## 電源コードセットを接続する

### ⚠ 警告



- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- 電源コードや接続ケーブルは足を引っ掛けて転倒したりしないように配線してください。本機が落下してけがの原因となることがあります。

### ⚠ 注意



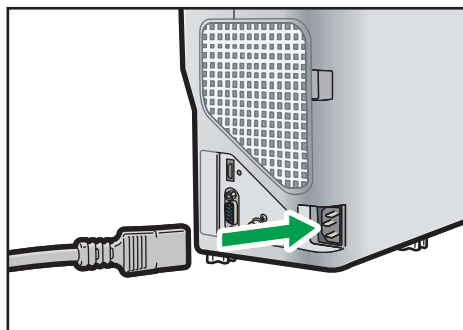
- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。電源コードは根元まで正しい向きでしっかり差し込んでください。発煙、発火、火災、感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

1. 本体右側の AC In ソケットに電源コードセットのコネクターを差し込みます。



CLB029

2. コンセントに電源プラグを差し込みます。

↓ 補足

- コンセントの周りには物を置かないでください。
- 「初期設定」の「電源オン方法」を「自動」に設定すると、コンセントに電源プラグを差し込むだけで電源が入ります（ダイレクトパワーオン）。

## 2. 画像を投影する

画像を投影する手順を説明します。

### 基本的な操作

#### ⚠ 警告



- ランプ点灯中は投影窓および吸気口、排気口をのぞき込まないでください。のぞき込むと強い光により視力障害など目を痛める原因となります。特にお子様のいる環境では注意してください。

#### ⚠ 注意



- 使用中は排気口の近くに熱に弱いものを置かないでください。排気口から熱風が出るため、変形や事故の原因になります。

#### ⚠ 注意



- ランプ点灯中に投写光をさえぎらないでください。投写光を長時間さえぎると投写光の当たった部分が高温になり、さえぎっている物が変質・変形したり、やけどや火災の原因となることがあります。また、反射した光で投影窓が高温になり、本機の故障の原因になることがあります。投写を一時的に中断するときはミュート機能をお使いください。また、長時間にわたって中断したいときは本機の電源を切ってください。

#### ★ 重要

- 長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
- ランプを長時間使用すると映像が暗くなったり、点灯しなくなったりすることがあります。そのときは、ランプを交換してください。また、ランプの特性によってわずかに明るさが変動することがまれにあります。

#### ↓ 補足

- 本機はさまざまな種類の RGB 信号に対応していますが、WXGA 以外の信号では拡大または圧縮表示されるため、画質がわずかに劣化します。良好な画質で表示するために、パソコンの外部出力設定を WXGA に合わせることをお勧めします。
- パソコンの DVD 再生ソフトで再生した動画を本機で投影すると、映像の動きが不自然になることがあります。
- 本機を使用する前に、本機と機器を接続してください。詳しくは、P.25「本体と機器を接続する」を参照してください。

- 「初期設定」の「キーロック」を「入り」に設定すると、本体操作部から操作できません。リモコンを使用してください。
- 実行できないボタンを押すと、「ピー」という音が鳴り、画面にアイコンが表示されます。
- 「初期設定」の「ピープ音」を「切り」に設定すると、操作音は鳴りません。

## 2

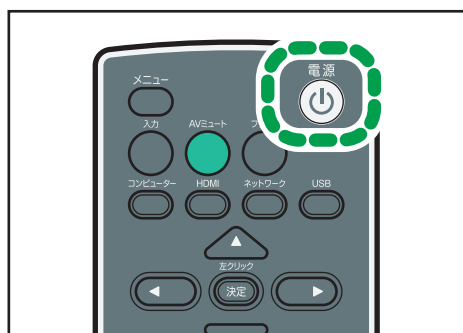
### 電源を入れる

あらかじめ、スクリーンと平行になるように本機を設置します。

詳しくは、P.23「本体を設置する」を参照してください。

電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。電源コードセットの接続のしかたについては、P.27「電源コードセットを接続する」を参照してください。

#### 1. [電源] ボタンを押します。



CLA004

「ピッ、ピッ」という音が鳴り、インジケータが青色に点滅します。

スタート画面が表示されます。

#### ↓ 補足

- 購入後に初めて本機の電源を入れたときは、スタートメニューが表示されます。表示言語とランプのパワーを設定してください。詳しくは、P.31「スタートメニューが表示されたとき」を参照してください。
- 「初期設定」の「パスワード」で本体にパスワードが設定されているときは、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してください。
- 「初期設定」の「電源オン方法」を「自動」に設定すると、コンセントに電源プラグを差し込むだけで電源が入ります（ダイレクトパワーオン）。
- スタート画面はしばらくすると自動的に消えます。「表示設定」の「スタート画面」で、スタート画面を表示しないように設定できます。



## スタートメニューが表示されたとき

購入後に初めて本機の電源を入れたときは、表示言語とランプのパワーを設定します。

1. 表示させる言語を選択し、[決定] ボタンを押します。
2. ランプパワーを選択し、[決定] ボタンを押します。

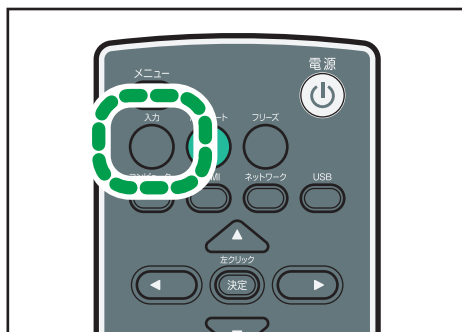
### ↓ 補足

- 2回目からはスタートメニューは表示されません。ただし、「初期設定」で「すべてを初期化」を実行すると、次に電源を入れたときにスタートメニューが表示されます。
- 言語やランプパワーはメニューからも変更できます。詳しくは、P.60「初期設定メニュー」を参照してください。

## 入力信号を選択する

本機に接続している機器に対応した入力信号を選択します。

1. 本機に接続した機器の電源を入れます。  
ビデオデッキなどの画像を投影するときは、再生 (PLAY) してください。
2. [入力] ボタンを押します。



CLA017

自動的に入力信号を検出して投影します。[入力] ボタンを押すたびに、入力信号が切り替わります。

### ↓ 補足



- 「初期設定」で「自動入力検索」を「切り」に設定すると、手順2で入力切り替え画面が表示されます。接続した機器に対応した信号を選択してください。
- ノート型パソコンの画面を投影するときは、パソコンの映像出力を切り替えます。詳しくは、P.32「ノート型パソコンの画面を投影するとき」を参照してください。
- リモコンの [コンピューター] または [HDMI] ボタンで、直接入力信号を選択することもできます。

- 接続機器から信号が入力されていないときや、表示中に信号がなくなったときは、「表示設定」の「無信号背景」で指定した画像が表示されます。機器の電源が入っているか、正しく本機と接続されているかを確認してください。
- 本機が対応していない信号が入力されると、「非対応信号」と表示されます。

## 2

## ノート型パソコンの画面を投影するとき

ノート型のパソコンを本機と接続したときは、パソコンの映像出力を切り替えます。

Windows では、ファンクションキーで切り替えられます。[Fn] キーを押したまま、/またはと表示されているキー、または LCD/VGA と表示されているファンクションキーを押します。

### 代表的な機種の場合の操作例

パソコンメーカー	キー操作
MSI	[Fn] + [F2]
Everex、MITSUBISHI、NEC、Panasonic、SOTEC	[Fn] + [F3]
Gateway、HP	[Fn] + [F4]
acer、SHARP、SOTEC、TOSHIBA	[Fn] + [F5]
HITACHI、IBM、lenovo、SONY	[Fn] + [F7]
ASUS、DELL、EPSON、HITACHI	[Fn] + [F8]
FUJITSU	[Fn] + [F10]

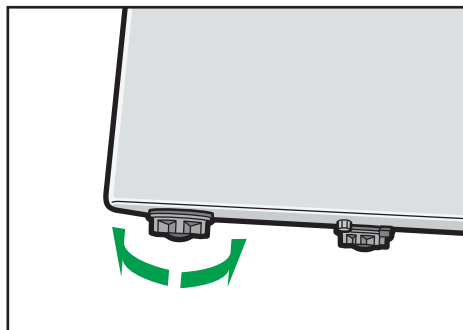
### ↓ 補足

- パソコンの画面を液晶ディスプレイに表示した状態で本機から映像を出力すると、パソコンの機種によっては画面が正しく投影されないことがあります。そのときは、パソコンの液晶表示を切ってください。表示の切り替え方法については、パソコンの説明書を参照してください。
- パソコンの操作については、パソコンの説明書を参照してください。

## 投影角度を調整する

フットアジャスターの高さを調整して本機の設置角度を変更します。投影画面の高さを調整できます。

## 1. 本機の前部を持ち上げ、フットアジャスターの長さを調整します。



CLB031

左に回すと、アジャスター部分が長くなります。右に回すと、アジャスター部分が短くなります。

### ↓ 補足

- 本体が水平になるように左右のアジャスターの高さを調整してください。本体が大きく傾くとエラーとなり操作ができません。
- 本機の設置角度に合わせて、画面の台形ゆがみが自動的に補正されます。「初期設定」の「自動台形補正」が「切り」に設定されているときは手動で補正してください。詳しくは、P.35「台形ゆがみを補正する」を参照してください。

## 映像の映り具合を調整する

フォーカスレバーで画像のピントを調整したあと、[台形補正] ボタンで画像のゆがみを補正します。

映像がスクリーンより大きいときは、[ズーム] ボタンでサイズを調整してください。

## 表示サイズを変更する

映像を縮小して表示します。表示倍率は 80～100%の範囲で変化します。

投影画面がスクリーンより大きいときに、画面サイズを調整できます。

### 1. [ズーム-] ボタンを押して、映像を縮小します。



CLA008

[-] ボタンを押すごとに倍率が小さくなります。

画面下部の数値バーで倍率を確認できます。

### 2. 画像を拡大するときは、[ズーム+] ボタンを押します。

[+] ボタンを押すごとに倍率が大きくなります。元のサイズに戻るまで拡大できます。

#### ↓ 補足

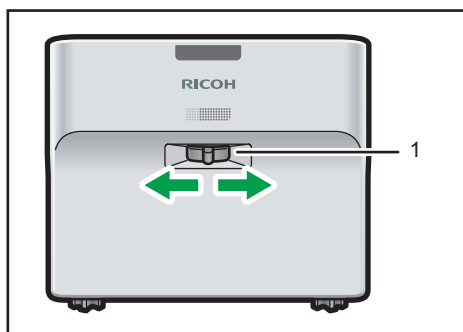
- 映像を縮小しているとき、まれに映像が乱れることがあります。
- 本体操作部からも操作できます。

## ピントを調整する

投影した画像のピントを調整します。

### 1. フォーカスレバーを右または左に移動させて、ピントを合わせます。

投影画面の形状もわずかに変化します。



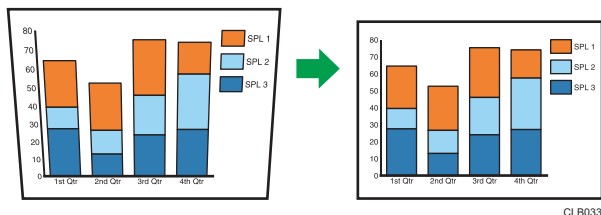
CLB032

#### 1. フォーカスレバー

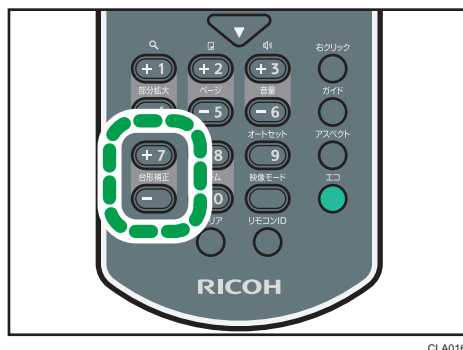
## 台形ゆがみを補正する

本機を傾けて設置すると、投影した画面がゆがんで表示されます。この状態を台形ゆがみと呼びます。

「初期設定」の「自動台形補正」が「切り」に設定されているときは、手動で台形ゆがみを補正します。



1. [台形補正+] または [台形補正-] ボタンを押して、台形ゆがみを補正します。



画面下部に数値バーが表示されます。

[+] を押すと設定値が大きくなります。[-] を押すと設定値が小さくなります。

### ↓ 補足

- 台形補正の度合いや映像の内容によっては、一部情報が欠けたり画質が劣化したりすることがあります。
- 「自動台形補正」が「入り」に設定されていても、手動で台形ゆがみを調整できます。ただし、本体の設置角度を変更すると自動で再調整されます。
- 台形補正の状態は本機の電源を切っても記憶されています。本機とスクリーンが固定で設置されているときは、「自動台形補正」を「切り」にしておくことをお勧めします。

## 映像を自動で調整する

入力信号が「コンピューター」のとき、信号の種類に応じて自動的に画質や位置を調整します。

### 1. [オートセット] ボタンを押します。



CLA005

#### ↓ 補足

- 入力信号の種類によっては映像が表示されなかったり、正しく調整されなかったりすることがあります。そのときは、「映像調整」の「位置」で調整をしてください。本機で対応している入力信号については、P.83「対応信号一覧」を参照してください。

## スピーカーの音量を調整する

### 1. [音量+] または [音量-] ボタンを押して、音量を調整します。



CLA006

画面下部に数値バーが表示されます。

[+] を押すと音量が大きくなります。[-] を押すと音量が小さくなります。

#### ↓ 補足

- 本体操作部からも調整できます。

## リモコンで映像を操作する

投影された画像を操作するには、リモコンを使用します。

## 映像を拡大する

映像の一部を拡大して表示します。表示倍率は 100～200%の範囲で変化します。デジタル処理のため、拡大するにつれて映像が粗くなります。

### 1. [部分拡大+] ボタンを押して、映像を拡大します。



[+] ボタンを押すごとに倍率が大きくなります。

[▼]、[▲]、[▶]、[◀] ボタンで映像の表示位置を移動できます。

### 2. 画像を縮小するときは、[部分拡大-] ボタンを押します。

[-] ボタンを押すごとに倍率が小さくなります。元のサイズに戻るまで縮小できます。

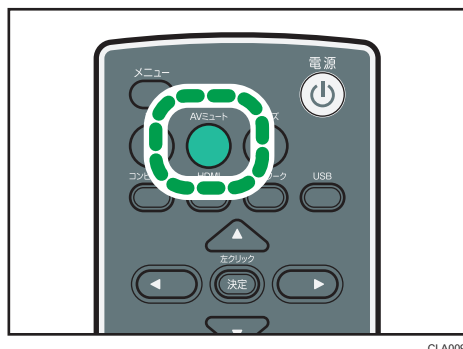
#### ↓ 補足

- 映像を拡大表示しているときは、画面にアイコンが表示されます。
- ほかの操作をすると、部分拡大は自動的に解除されます。
- 映像を拡大しているときや拡大部分を移動しているとき、まれに映像が乱れることがあります。

## 映像と音声を一時的に消去する

映像と音声を一時的に消去します。ほかのプロジェクターやOHPの映像をスクリーンに投影するときなどに便利です。

### 1. [AV ミュート] ボタンを押します。



映像と音声が消去されます。

### 2. AV ミュートを解除するときは、[AV ミュート] ボタンを再度押します。

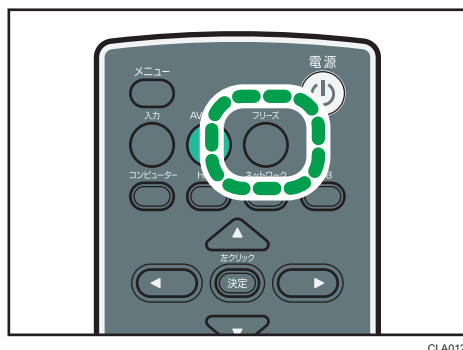
#### ↓ 補足

- AV ミュート中は、画面にアイコンが表示されます。
- 本体操作部のボタンを押したときは、AV ミュートは解除されます。
- 本体操作部の [AV ミュート] ボタンでも操作できます。

## 映像を静止させる

投影中のビデオや動画を静止させます。

### 1. [フリーズ] ボタンを押します。



映像が静止します。

### 2. フリーズを解除するときは、[フリーズ] ボタンを再度押します。

#### ↓ 補足

- フリーズ中は、画面にアイコンが表示されます。
- ほかの操作をすると、自動的にフリーズは解除されます。



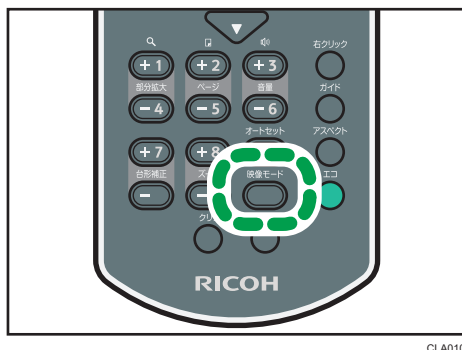
- [フリーズ] ボタンを押すと、その時点で投影されていた画像をメモリーに保存し、保存した画像を投影します。そのため、本機で映像を静止させていても、ビデオ機器などの映像は再生されています。

## 画質を変更する

映像の画質を変更します。

2

1. [映像モード] ボタンを押します。



CLA010

選択画面が表示されます。

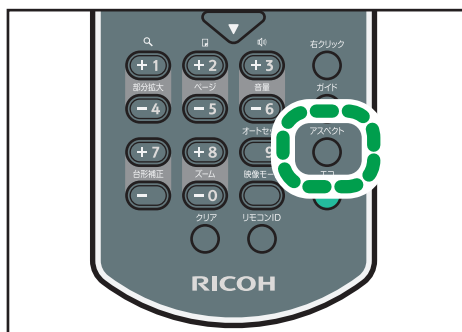
2. [▲] または [▼] ボタンで映像モードを選択し、[決定] ボタンを押します。

↓ 補足

- 「映像調整」でも映像モードを変更できます。設定できる項目については、P.54「映像調整メニュー」を参照してください。

## 画面のアスペクトを変更する

1. [アスペクト] ボタンを押します。



CLA011

選択画面が表示されます。

2. [▲] または [▼] ボタンで画像サイズを選択し、[決定] ボタンを押します。

↓ 補足

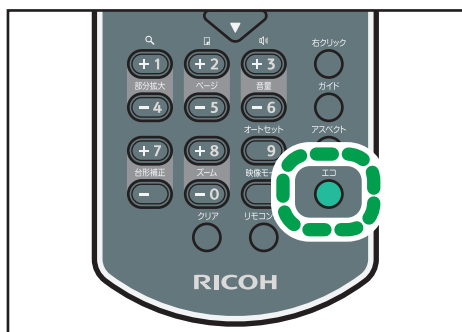
- 「表示設定」でもアスペクトを変更できます。設定できる項目については、P.58 「表示設定メニュー」を参照してください。

## ランプモードを切り替える

ランプのパワーを切り替えます。

画面が明るすぎるときや暗い室内で投影するときは、エコモードを選択します。

### 1. [エコ] ボタンを押します。



CLA013

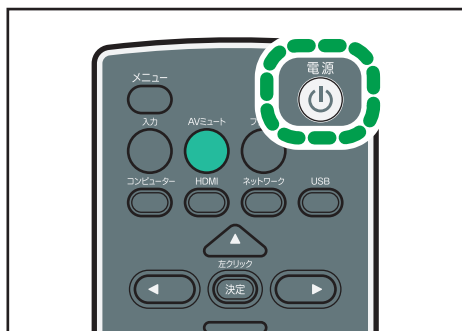
ボタンを押すごとにモードが切り替わります。

↓ 補足

- 「初期設定」でもランプパワーを変更できます。設定できる項目については、P.60 「初期設定メニュー」を参照してください。

## 電源を切る

### 1. [電源] ボタンを押します。



CLA004

確認画面が表示されます。

## 2. [電源] ボタンを押します。

「ピッ」という音が鳴り、電源が切れます。

### ↓ 補足

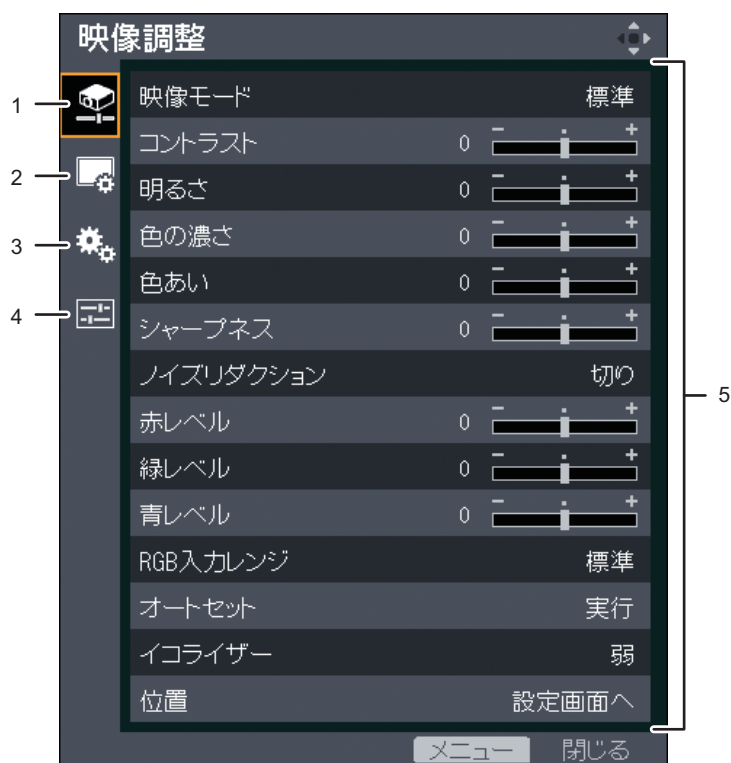
- 電源を切った直後に再度電源を入れるときは、ランプが冷えるまで5分程度待ってください。ランプの温度が高いと点灯しないことがあります。
- コンセントから電源プラグを抜くだけで電源が切れます（ダイレクトパワーオフ）。



# 3. 本体の設定を変更する

メニュー画面の各種設定項目と、設定の変更方法を説明します。

## メニュー画面の見かた



CLAO18

### 1. 映像調整メニュータブ

映像に関する項目の調整や設定ができます。

映像調整メニューの設定項目については、P.54 「映像調整メニュー」を参照してください。

### 2. 表示設定メニュータブ

画面表示に関する項目の設定ができます。

表示設定メニューの設定項目については、P.58 「表示設定メニュー」を参照してください。

### 3. 初期設定メニュータブ

設置状態などの設定ができます。

初期設定メニューの設定項目については、P.60 「初期設定メニュー」を参照してください。

### 4. 状態表示タブ

入力信号の情報やランプ使用時間などの情報を表示できます。

表示できる項目については、P.65 「状態表示」を参照してください。

#### 5. 設定項目

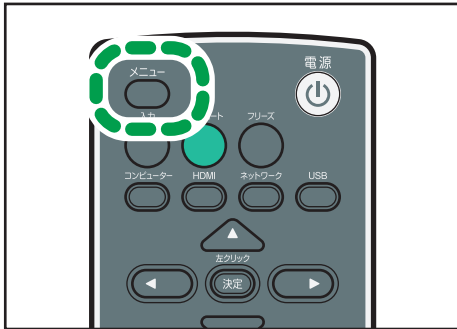
各メニューの設定項目や各種情報が表示されます。

各メニューで設定できる項目の一覧は、P.51「メニュー項目一覧」を参照してください。

# メニュー画面を操作する

リモコンを使って、メニュー画面を操作する方法を説明します。

## 1. [メニュー] ボタンを押します。



CLA015

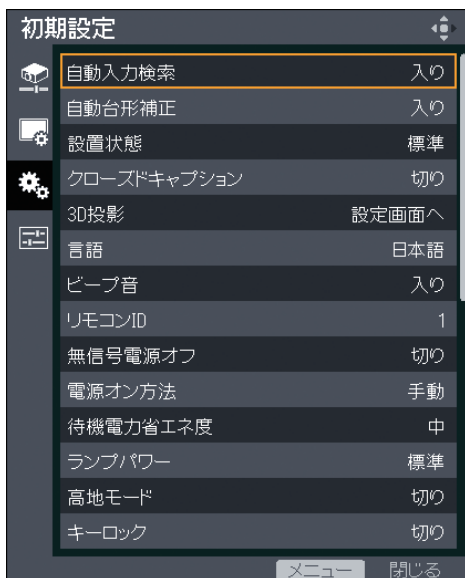
## 2. [▲]、[▼] ボタンを押してメニューのタブを選択します。



状態表示タブを選択したときは、この手順で各種情報が確認できます。

## 3. [▶] ボタンを押します。

4. [▲]、[▼] ボタンを押して設定を変更する設定項目を選択します。



右側に「設定画面へ」と表示されている設定項目にはサブメニューがあります。[決定] ボタンを押すとサブメニュー画面が表示されます。

5. [決定] ボタンを押します。

右側に [実行] と表示されている項目を選択しているときは、この手順で機能が実行されます。

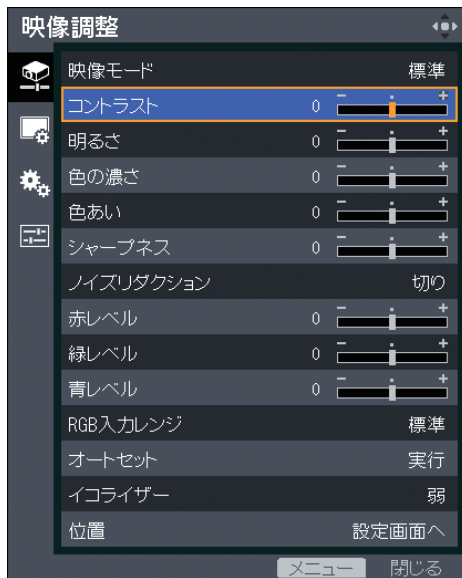
6. 設定を変更します。

設定の変更方法は、設定項目によって異なります。

- 数値バーで設定値を調整するとき

[◀]、[▶] ボタンを押して設定値を調整し、[決定] ボタンを押します。

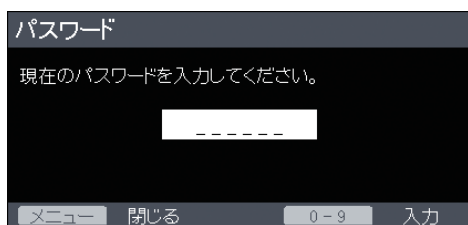




- リストから設定値を選択するとき  
 [▲]、[▼]、[◀]、または [▶] ボタンを押して設定値を選択し、[決定] ボタンを押します。



- 数値を入力するとき  
 リモコンの数字ボタンを押して数値を入力します。



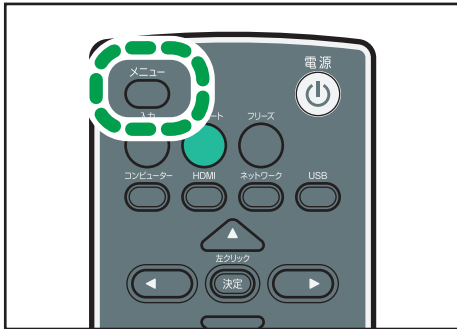
↓ 補足

- 数値を入力する設定項目以外は、本体操作部からも操作できます。
- 項目によって設定の変更や機能の実行の前に確認画面が表示されます。
- 設定の変更中にメニュー画面が閉じたときは、[決定] ボタンを押していなくても、選択されていた設定値に変更されます。

# 設定を工場出荷時の設定に戻す

リモコンを使って、本機の設定を工場出荷時の設定に戻す方法を説明します。

1. [メニュー] ボタンを押します。

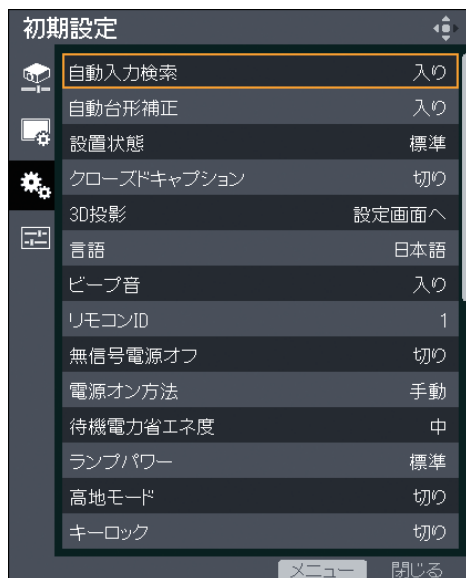


CLA015

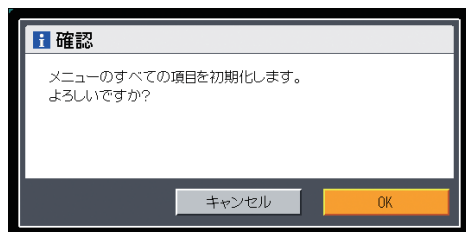
2. 初期設定メニュータブを選択し、[決定] ボタンを押します。



3. 「すべてを初期化」を選択し、[決定] ボタンを押します。



4. 確認画面で「OK」を選択し、[決定] ボタンを押します。



↓ 補足

- 以下の設定は工場出荷時の設定に戻りません。
  - 表示設定メニューの「ユーザーロゴ」  
「ユーザーロゴ」は表示設定メニューの「ロゴ初期化」で初期化できます。
  - 初期設定メニューの「パスワード」  
パスワードを初期化するときは、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。

# メニュー項目一覧

## 映像調整メニュー

項目名	概要
映像モード	映像の画質を選択します。
コントラスト	映像のコントラストを調整します。
明るさ	映像の明るさを調整します。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色あい	映像の色相を調整します。
シャープネス	映像の鮮鋭さを調整します。
ノイズリダクション	Y/Pb/Pr 信号 (480i/576i) またはビデオ信号のノイズを低減する機能を使用するかどうかを選択します。
赤レベル	映像の赤色の強弱を調整します。
緑レベル	映像の緑色の強弱を調整します。
青レベル	映像の青色の強弱を調整します。
RGB 入力レンジ	RGB 入力レンジを選択します。
オートセット	入力信号の種類に応じて映像に関する項目を自動的に調整します。
イコライザー	HDMI 信号のノイズを低減する機能の強弱を選択します。
位置	映像の位置に関する設定値を調整します。

## 表示設定メニュー

項目名	概要
台形補正	映像の台形ゆがみを補正します。
アスペクト	映像の画面サイズを選択します。
表示位置	投影中の画像が画面サイズより小さいときや大きいときに画像を移動します。
壁色補正モード	スクリーン以外に投影するとき、投影面に合わせた映像の色合いを選択します。
無信号背景	入力信号がないときの画面表示を選択します。
ヘルプ表示	入力信号がないときに、ヘルプを表示するかどうかを選択します。

項目名	概要
アイコン表示	入力信号や設定を切り替えたときにアイコンを表示するかどうかを選択します。
スタート画面	電源を入れたときにスタート画面を表示するかどうかを選択します。
ユーザーロゴ	ユーザーロゴの登録や確認をします。

### 初期設定メニュー

3

項目名	概要
自動入力検索	入力信号を切り替えるときに、信号のある入力だけを選ぶかどうかを選択します。
自動台形補正	本機の設置角度に応じて、自動で台形補正をするかどうかを選択します。
設置状態	本機の設置状態に合わせた投影方法を選択します。
クローズドキャプション	クローズドキャプションの表示方法を選択します。
3D 投影	3D 投影に関する設定をします。
言語	メニューなどの表示言語を選択します。
ピーブ音	操作時に操作音を出すかどうかを選択します。
リモコン ID	本体のリモコン ID を選択します。
無信号電源オフ	入力信号がないときに、最後に操作してから電源が自動的に切れるまでの時間を選択します。
電源オン方法	オートパワーオン機能を使用するかどうかを選択します。
待機電力省エネ度	スタンバイ中の電力の省エネ度を選択します。
ランプパワー	ランプパワーを選択します。
高地モード	ファンの回転数を設定します。
キーロック	本体操作部のボタンをロックするかどうかを選択します。
すべてを初期化	メニューの設定を工場出荷時の値に戻します。
パスワード	本体にパスワードを登録します。

### 状態表示メニュー

項目名	概要
入力	選択されている入力信号が表示されます。
解像度	解像度が表示されます。

項目名	概要
周波数	同期周波数が表示されます。
同期	同期信号極性が表示されます。
信号フォーマット	Y/Pb/Pr 信号のフォーマットが表示されます。
ビデオモード	ビデオ信号のカラー方式が表示されます。
ランプ時間	ランプの使用時間が表示されます。
ランプリセットカウント	ランプの交換回数が表示されます。
トータル時間	本機の総使用時間が表示されます。
総 CO2 削減量	ランプモードをエコモードに設定したことで削減できた総 CO <sub>2</sub> 量が表示されます。
エコモード時間比率	総使用時間のうち、エコモードを使用した時間の比率が表示されます。
メイン FW バージョン	メインボードのファームウェアのバージョンが表示されます。

## 映像調整メニュー

### 映像モード

映像の画質を選択します。

初期設定メニューの「3D 投影」で「入り」を選択しているときは、この機能ははたきません。

- 高輝度  
明るいところで見やすい映像モードです。
- 標準  
標準的な映像モードです。
- ナチュラル  
写真などが自然に見える映像モードです。

工場出荷時の設定：標準

### コントラスト

映像のコントラストを調整します。

数値が大きいほどコントラストが強い映像になります。

- -16～+16

工場出荷時の設定：0

### 明るさ

映像の明るさを調整します。

数値が大きいほど明るい映像になります。

- -16～+16

工場出荷時の設定：0

### 色の濃さ

映像の色の濃さを調整します。

数値が大きいほど色の濃い映像になります。

入力信号が「Y/Pb/Pr」または「ビデオ」のときに設定できます。

- -16～+16

工場出荷時の設定：0

### 色あい

映像の色相を調整します。

入力信号が「Y/Pb/Pr」、「HDMI」(Y/Pb/Pr 信号)、または「ビデオ」のときに設定できます。

- -16～+16



工場出荷時の設定：0

### シャープネス

映像の鮮鋭さを調整します。

数値が大きいほど鮮鋭な映像になります。

- -8～+8

工場出荷時の設定：0

### ノイズリダクション

Y/Pb/Pr (480i/576i) またはビデオ信号のノイズを低減する機能を使用するかどうかを選択します。

入力信号が「Y/Pb/Pr」(480i/576i) または「ビデオ」のときに設定できます。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：切り

### 赤レベル

映像の赤色の強弱を調整します。

数値が大きいほど赤の強い映像になります。

- -16～+16

工場出荷時の設定：0

### 緑レベル

映像の緑色の強弱を調整します。

数値が大きいほど緑の強い映像になります。

- -16～+16

工場出荷時の設定：0

### 青レベル

映像の青色の強弱を調整します。

数値が大きいほど青の強い映像になります。

- -16～+16

工場出荷時の設定：0

### RGB 入力レンジ

RGB 入力レンジを選択します。

フルレンジの RGB 信号を出力している AV 機器と HDMI ケーブルで接続しているときに、「フル」を選択すると映像がより鮮明になります。

入力信号が「HDMI」(RGB 信号) のときに設定できます。

- 標準

- フル

工場出荷時の設定：フル

### オートセット

入力信号の種類に応じて映像に関する項目を自動的に調整します。

入力信号が「コンピューター」のときに実行できます。

### イコライザー

HDMI 信号のノイズを低減する機能の強弱を選択します。

入力信号が「HDMI」のときに設定できます。

- 弱
- 強

工場出荷時の設定：弱

### 位置

映像の位置に関する設定値を調整します。

入力信号が「コンピューター」のときに設定できます。

- サンプルング位相

映像のちらつきがなくなるように調整します。

- 0～+31

工場出荷時の設定：+16

- サンプルング周波数

細かい縦じまを投影したとき、周期的な模様やちらつきがなくなるように調整します。

- -64～+64

工場出荷時の設定：0

- 水平位置

映像の水平位置を調整します。

- -64～+64

工場出荷時の設定：0

- 垂直位置

映像の垂直位置を調整します。

- -32～+32

工場出荷時の設定：0

- クランプパルス 1

クランプパルスの位置を調整します。

- 0～+255

- クランプパルス 2  
クランプパルスの幅を調整します。
  - 0～+255

## 表示設定メニュー

### 台形補正

映像の台形ゆがみを補正します。

初期設定メニューの「自動台形補正」で「入り」を選択しているときは、本機の設置角度に合わせて自動的に補正されます。

- -32～+32

工場出荷時の設定：0

### アスペクト

映像の画面サイズを選択します。

- ノーマル

入力信号のアスペクト比を変更せず、全画面に表示します。

- 16:9

16:9のアスペクト比（1280×720ドット）で表示します。

- フル

1280×800ドットで表示します。

- リアル

入力信号の解像度のまま表示します。

- ズーム

入力信号のアスペクト比を維持したまま、映像の幅が投影画面の幅になるよう表示します。

工場出荷時の設定：ノーマル

### 表示位置

投影中の画像が画面サイズより小さいときや大きいときに画像を移動します。画像は [▲]、[▼]、[◀] または [▶] ボタンで移動できます。

### 壁色補正モード

スクリーン以外に投影するときに、投影面に合わせた映像の色合いを選択します。

- 切り
- ホワイトボード
- ベージュ
- グレー
- 黒板（緑）

工場出荷時の設定：切り

## 無信号背景

入力信号がないときの画面表示を選択します。

- ロゴ
- 青
- なし

工場出荷時の設定：ロゴ

## ヘルプ表示

入力信号がないときに、ヘルプを表示するかどうかを選択します。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：入り

## アイコン表示

入力信号や設定を切り替えたときにアイコンを表示するかどうかを選択します。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：入り

## スタート画面

電源を入れたときにスタート画面を表示するかどうかを選択します。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：入り

## ユーザーロゴ

ユーザーロゴの登録や確認をします。

ユーザーロゴはスタート画面や入力信号がないときの背景に表示できます。

- ロゴ登録

ユーザーロゴを登録します。

解像度が 1280 × 800 までの画像をユーザーロゴに登録できます。ユーザーロゴに登録する画像を投影し、この機能を実行してください。

入力信号が「コンピューター」、「HDMI」（RGB 信号）または「ネットワーク」のときに登録できます。

- ロゴ確認

登録されているユーザーロゴを表示します。

- ロゴ初期化

登録されているユーザーロゴを削除します。

## 初期設定メニュー

### 自動入力検索

入力信号を切り替えるときに、信号のある入力だけを選ぶかどうかを選択します。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：入り

### 自動台形補正

本機の設置角度に応じて、自動で台形補正をするかどうかを選択します。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：入り

### 設置状態

本機の設置状態に合わせた投影方法を選択します。

- 標準  
本機をスクリーンの正面に設置しているときに選択します。
- 背面  
本機をスクリーンの背面に設置しているときに選択します。

工場出荷時の設定：標準

### クローズドキャプション

クローズドキャプションの表示方法を選択します。

クローズドキャプションは、北米の FCC (Federal Communications Commission) の規定に準拠した字幕機能です。

「CC-1」～「CC-4」を選択したときは、クローズドキャプションに対応している番組などの会話やナレーションの字幕が表示されます。

入力信号が「ビデオ」のときに設定できます。

- 切り
- CC-1
- CC-2
- CC-3
- CC-4

工場出荷時の設定：切り

### 3D 投影

3D 投影に関する設定をします。

- 3D 投影  
3D 投影をするかどうかを選択します。  
「入り」に設定しているときは、映像が少し暗くなります。
  - 入り
  - 切り工場出荷時の設定：**切り**
- DLP Link  
3D 映像と DLP 映像を同期させるかどうかを選択します。
  - 有効
  - 無効工場出荷時の設定：**有効**
- L/R 反転  
3D 映像の左右を入れ替えるかどうかを選択します。
  - ノーマル
  - 反転工場出荷時の設定：**ノーマル**

## 言語

メニューなどの表示言語を選択します。

- 英語
- 日本語
- スペイン語
- ロシア語
- フランス語
- ポルトガル語
- ドイツ語
- イタリア語
- オランダ語
- ポーランド語
- チェコ語
- スウェーデン語
- フィンランド語
- ハンガリー語
- ノルウェー語
- デンマーク語

- 中国語（簡体字）
- 中国語（繁体字）

工場出荷時の設定：日本語

### ビープ音

操作時に操作音を出すかどうかを選択します。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：入り

### リモコン ID

本体のリモコン ID を選択します。

複数台のプロジェクターを 1 つのリモコンで操作するときには、プロジェクターごとに ID を指定します。

- 1
- 2
- 3
- 4

工場出荷時の設定：1

### 無信号電源オフ

入力信号がないときに、最後に操作してから電源が自動的に切れるまでの時間を選択します。

- 切り
- 5 分後
- 10 分後
- 20 分後
- 30 分後

工場出荷時の設定：切り

### 電源オン方法

オートパワーオン機能を使用するかどうかを選択します。

- 手動  
本体またはリモコンの [電源] ボタンを押して電源を入れます。
- 自動  
コンセントに電源プラグを差し込むと、自動的に電源が入ります。

工場出荷時の設定：手動



## 待機電力省エネ度

スタンバイ中の電力の省エネ度を選択します。

この機能で消費電力を節約できますが、起動時間に影響します。本機の使用方法に合わせた設定をしてください。

- 高  
省エネ度が高いかわりに起動時間が長くなります。
- 低  
省エネ度が低いかわりに起動時間が短くなります。

工場出荷時の設定：**高**

## ランプパワー

ランプパワーを選択します。

画面が明るすぎるときや、暗い室内で投影するときは、「エコ」を選択してください。

- エコ
- 標準

工場出荷時の設定：**標準**

## 高地モード

ファンの回転数を設定します。

「入り」に設定するとファンの回転数が高くなります。本機をおよそ標高 1500 m をこえる高地で使用するときは「入り」に設定してください。高地以外で使用するときは、「入り」に設定しないでください。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：**切り**

## キーロック

本体操作部のボタンをロックするかどうかを選択します。

キーロック機能は、本体操作部の [AV ミュート] ボタンを 10 秒間長押ししても解除できません。

- 入り
- 切り

工場出荷時の設定：**切り**

## すべてを初期化

メニューの設定を工場出荷時の設定に戻します。

表示設定メニューの「ユーザーロゴ」、初期設定メニューの「パスワード」の設定は、この機能では工場出荷時の設定に戻りません。

## パスワード

本体にパスワードを登録します。

- パスワード登録

数字6桁のパスワードを設定します。

パスワードを変更するときは、現在のパスワードの入力が必要です。

工場出荷時の設定：000000

- パスワードプロテクト

電源を入れたときに、パスワードを入力するかどうかを設定します。

パスワードを要求されるのは、電源プラグを抜いてから最初に電源を入れたときだけです。電源プラグを抜かずにスタンバイ状態から電源を入れたときは、パスワードは要求されません。

この設定を変更するときは、パスワードの入力が必要です。

- 切り

- 入り

工場出荷時の設定：切り

# 状態表示

## 入力

選択されている入力信号が表示されます。

## 解像度

解像度が表示されます。

入力信号が「コンピューター」または「HDMI」のときに表示されます。

## 周波数

同期周波数が表示されます。

入力信号が「コンピューター」または「HDMI」のときに表示されます。

## 同期

同期信号極性が表示されます。

入力信号が「コンピューター」のときに表示されます。

## 信号フォーマット

Y/Pb/Pr 信号のフォーマットが表示されます。

入力信号が「Y/Pb/Pr」のときに表示されます。

## ビデオモード

ビデオ信号のカラー方式が表示されます。

入力信号が「ビデオ」のときに表示されます。

## ランプ時間

ランプの使用時間が表示されます。

## ランプリセットカウント

ランプの交換回数が表示されます。

## トータル時間

本機の総使用時間が表示されます。

## 総 CO2 削減量

ランプモードをエコモードに設定したことで削減できた総 CO<sub>2</sub> 量が表示されます。

## エコモード時間比率

総使用時間のうち、エコモードを使用した時間の比率が表示されます。

## メイン FW バージョン

メインボードのファームウェアバージョンが表示されます。



## 4. 困ったときには

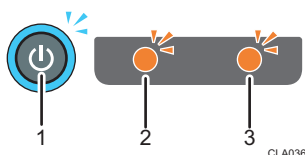
インジケータが点灯したときの対処方法や、基本的なトラブルについて説明します。

### インジケータ表示一覧




本機は、機器に異常が生じると [電源] ボタン、インジケータの点灯とピープ音で知らせます。インジケータの状態を確認し、対処方法にしたがって対処してください。






#### インジケータ表示のイメージ

[電源] ボタンは本体上面、インジケータは本体正面にあります。詳しくは、P.13「本体各部の名称とはたらき」を参照してください。



1. [電源] ボタン
2. ランプインジケータ
3. 温度インジケータ

状態	原因	対処方法と参照先
電源が入らない。 	本機に異常が発生しています。	電源プラグを抜き、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。
「ハードエラー」と表示され、使用中に電源が切れた。 	本機内部に異常が発生しています。	電源プラグを抜き、しばらくしてから、もう一度電源を入れてください。 それでも直らないときは、電源プラグを抜き、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。
使用中にランプが消えた、またはランプが点灯しない。 	<ul style="list-style-type: none"><li>• ランプが高温になって点灯しにくくなっています。</li><li>• ランプの寿命です。</li><li>• 本機に異常が発生しています。</li></ul>	電源プラグを抜き、しばらくしてから、もう一度電源を入れてください。 ランプが切れたときは、新しいランプに交換してください。 ランプの交換方法について詳しくは、P.76「ランプを交換する」を参照してください。

状態	原因	対処方法と参照先
ランプが消灯しない。  点滅の間隔：2秒	本機内部に異常が発生しています。	電源プラグを抜き、しばらくしてから、もう一度電源を入れてください。 それでも直らないときは、電源プラグを抜き、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。
使用中に電源が切れた、または電源が入らない。  点滅の間隔：1秒	ランプカバーが正しく取り付けられていません。	電源プラグを抜き、ランプカバーを取り付けなおしてください。ランプカバーの取り付け方法については、P. 76「ランプを交換する」を参照してください。
「温度エラー」と表示され、使用中に電源が切れた。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機内部が高温になっています。</li> <li>気温の高いところで使っています。</li> </ul>	吸気口、排気口をふさがないように設置してください。 電源プラグを抜き、しばらくしてから、もう一度電源を入れてください。
「ファンエラー」と表示され、使用中に電源が切れた。 	本機内部の冷却ファンに異常が発生しています。	電源プラグを抜き、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。
「設置エラー」と表示され、使用中に電源が切れた、または電源が入らない。 	本機が大きく傾いているなど、設置状態が正しくありません。	本機を正しく設置してから電源を入れなおしてください。

↓ 補足

-  は点滅を表します。

## よくある質問

故障かな？と思ったときは、販売担当者またはサービス実施店に連絡する前に次のことを確認してください。

状態	確認する項目
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードのプラグやコネクタが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>ランプカバーが正しく取り付けられているか確認してください。 参照：P.76 「ランプを交換する」</li> </ul>
使用中に電源が切れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>周囲の温度が高くないか確認してください。</li> <li>吸気口や排気口がふさがれていないか確認してください。</li> </ul>
映像がでない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自動入力検索」が「切り」のときは、入力信号の切り替えが正しいか確認してください。 参照：P.60 「初期設定メニュー」</li> <li>AV ミュート機能がはたらいっていないか確認してください。 参照：P.37 「映像と音声を一時的に消去する」</li> <li>映像調整メニューの「明るさ」の調整を確認してください。 参照：P.54 「映像調整メニュー」</li> <li>本機とパソコンや AV 機器が正しく接続されているか確認してください。 参照：P.25 「本体と機器を接続する」</li> <li>パソコンの映像出力の切り替えが正しいか確認してください。 参照：P.32 「ノート型パソコンの画面を投影するとき」</li> <li>接続しているパソコンや AV 機器が正常に動作しているか確認してください。</li> </ul>
音声が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[入力] ボタンを押してください。 参照：P.31 「入力信号を選択する」</li> <li>AV ミュート機能が働いていないか確認してください。 参照：P.37 「映像と音声を一時的に消去する」</li> <li>音量の調整を確認してください。 参照：P.36 「スピーカーの音量を調整する」</li> <li>本機とパソコンや AV 機器が正しく接続されているか確認してください。 参照：P.25 「本体と機器を接続する」</li> <li>接続しているパソコンや AV 機器が正常に動作しているか確認してください。</li> </ul>

状態	確認する項目
映像が正常に映らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 入力信号が本機に対応しているか確認してください。 参照：P.83 「対応信号一覧」</li> <li>• ビデオテープなど、信号発生側の状態を確認してください。</li> </ul>
映像がぼやける。 映像の一部のピントが合わない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 投影窓が汚れていないか確認してください。 参照：P.75 「投影窓を清掃する」</li> <li>• ピントの調整を確認してください。 参照：P.34 「ピントを調整する」</li> <li>• 投影距離が本機の対応範囲内か確認してください。 参照：P.23 「投影距離と画面サイズの関係」</li> <li>• 本機やスクリーンの設置角度を確認してください。 参照：P.32 「投影角度を調整する」</li> <li>• 映像調整メニューの「シャープネス」と「サンプリング位相」の調整を確認してください。 参照：P.54 「映像調整メニュー」</li> </ul>
映像が暗い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 映像調整メニューの「明るさ」、「コントラスト」の調整を確認してください。 参照：P.54 「映像調整メニュー」</li> <li>• ランプの使用時間が寿命に近づいていないか確認してください。 参照：P.65 「状態表示」</li> <li>• 映像調整メニューの「RGB 入力レンジ」の設定を確認してください。 参照：P.54 「映像調整メニュー」</li> <li>• 初期設定メニューの「3D 投影」が「切り」に設定されているか確認してください。 参照：P.60 「初期設定メニュー」</li> </ul>
色が薄い。 色あいが悪い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 映像調整メニューの「色の濃さ」、「赤レベル」、「緑レベル」、「青レベル」の調整を確認してください。 参照：P.54 「映像調整メニュー」</li> <li>• スクリーンが汚れていないか確認してください。</li> <li>• 表示設定メニューの「壁色補正モード」の設定を確認してください。 参照：P.58 「表示設定メニュー」</li> <li>• ランプの使用時間が寿命に近づいていないか確認してください。 参照：P.65 「状態表示」</li> </ul>
本体の操作キーがはたらかない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 初期設定メニューの「キーロック」が「入り」に設定されていないか確認してください。 参照：P.60 「初期設定メニュー」</li> </ul>



状態	確認する項目
リモコンがはたらかない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• リモコンに設定している ID と初期設定メニューの「リモコン ID」の設定が合っているか確認してください。 参照：P.60 「初期設定メニュー」</li> <li>• リモコンの電池が消耗していないか確認してください。</li> <li>• リモコンの電池が正しく入っているか確認してください。 参照：P.19 「リモコンに乾電池を入れる」</li> <li>• リモコンの有効操作範囲をこえていないか確認してください。 参照：P.18 「リモコンの有効範囲」</li> <li>• リモコンと本機の間には障害物がないか確認してください。</li> <li>• 強い光が本機のリモコン受光部に当たっていないか確認してください。</li> </ul>

## FAQ

リコーでは、お客様からいただくよくあるご質問（FAQ）をホームページで公開しています。

プロジェクターについての疑問や質問は、よくある質問をまとめた FAQ を確認してください。ホームページの URL は次のとおりです。

<http://www.ricoh.co.jp/support/qa/>

検索方法は次の 2 種類です。

### 自然文検索

空欄に質問文を入力し、検索ボタンを押してください。FAQ データベースから、該当する回答の候補を検索できます。

### 製品別検索

お客様からよく寄せられるご質問を、お使いの機器から選んで検索できます。



## 5. 保守・運用

本機の保守や運用上の注意について説明します。

### 使用上のお願い

本機を使用するときには次の点に注意してください。

- 振動や衝撃が加わるような状況で本機を移動するときは、こん包箱と付属のキャリングバッグをあわせて使用してください。キャリングバッグに入れただけの状態で輸送すると、振動や衝撃によって本機が故障することがあります。また、傷んだこん包箱で輸送すると故障の原因となりますので、状態が良いこん包箱を使用してください。
- 殺虫剤などの揮発性物質を本機にかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変色や塗装がはげるなどの原因となります。
- 本機は、長期間の連続運転での使用は想定していません。また、使用するときにはこん包箱から出して使用してください。このような条件で使用して故障したときは、保証期間であっても修理は有料となります。
- 暖房器具の近くなど、温度の高い場所に置いて使用しないでください。故障や寿命を縮める原因となります。
- 油煙やたばこの煙にさらされる場所は避けてください。光学部品に汚れが付着して、寿命を縮めたり、画面が暗くなったりする原因となります。
- 本機をテレビやラジオの近くで使用すると、画像や音声に悪い影響を与えることがあります。このようなときは、テレビやラジオから離してください。
- 低温の場所から高温の場所に移動したときは、結露によって本機のレンズや部品に水滴が付くことがあります。そのまま使用すると故障の原因となるため、水滴が自然に消えるまで待ってください。
- 高地では空気が希薄なため、本機の冷却効率が低下します。「高地モード」の設定を「入り」にして使用してください。
- 本機を極端に傾けた状態（±20度以上）で使用しないでください。故障や寿命を縮める原因となります。
- ベンジン、シンナーは使用しないでください。変形、変色、塗装がはげるなどの原因となります。また、化学ぞうきんも使用しないでください。

## 保守契約

保守契約とは、無償保証期間後のサービスシステムです。一定の費用で本機を良好な状態に保つことができます。

保守契約には次のようなメリットがあります。

- 計画的に経費の運用ができます。
- 故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。

保守契約を希望するときは、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。

## 本機を清掃する

### ⚠ 警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

5

## 投影窓を清掃する

投影窓を清掃するときは、次の点に注意してください。

- 市販のブローワーやメガネふき用クロス、クリーニングペーパー、レンズクリーナーなどを使用してください。
- 投影窓の表面は傷つきやすいため、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

## 本体を清掃する

本体を清掃するときは、次の点に注意してください。

- 電源プラグを抜いてから清掃をしてください。
- 本体の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。水にぬらした布で拭くと内部に水がしみこんで、感電や故障の原因となることがあります。
- ベンジン、シンナーは使用しないでください。変形、変色、塗装がはげるなどの原因となります。また、化学ぞうきんも使用できません。

## ランプを交換する

### ⚠ 警告



- ランプを交換するときは、電源を切ってから 1 時間以上たって、本機が冷めてから交換してください。冷めないうちの交換は、内部および光源ランプユニットは高温となっている部分があるため、やけどやけがの原因になります。また、ランプユニットを交換する前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜かずに交換すると、感電や破裂の原因になります。
- 使用済みのランプは、破損しないように取り扱いに注意してください。破損するとけがの原因になります。

### ⚠ 注意



- ランプ交換には必ず新品の専用ランプを使用してください。専用ランプ以外を使用すると破損してけがの原因になります。

### ★ 重要

- ランプはガラス製品です。ガラス面を素手でさわったり、強い衝撃をあたえたり、傷つけたりしないでください。
- 本機のランプには環境に有害な微量の無機水銀が使われています。使用済みのランプは、破損させないように取り扱いに注意し、地方自治体の条例または規則にしたがって処理していただくか、販売担当者またはサービス実施店までご連絡ください。

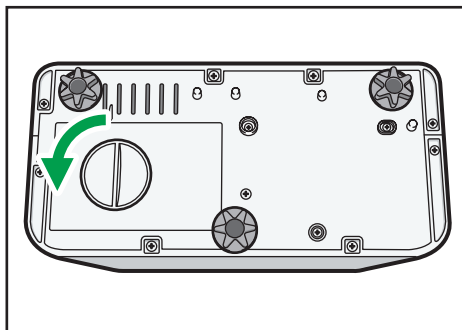
ランプの交換時期になると、電源を入れたときに「ランプが寿命です。交換してください。」とメッセージが表示されます。メッセージに従いランプを交換してください。

また、ランプを長時間使用すると映像が暗くなったり、ランプが切れて点灯しなくなったりすることがあります。このときも新しいランプと交換してください。

「初期設定」の「ランプパワー」が「標準」のときは 3000 時間、「エコ」のときは 4000 時間がランプ交換の目安です。ただし、ランプの使用条件によって異なります。

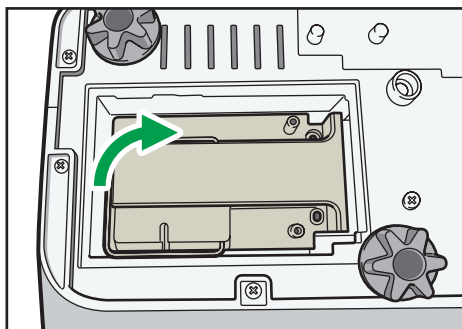
#### 1. 底面が見えるように、平らな面に本機を置きます。

2. ノブを反時計回りに回転させ、ふたを取りはずします。



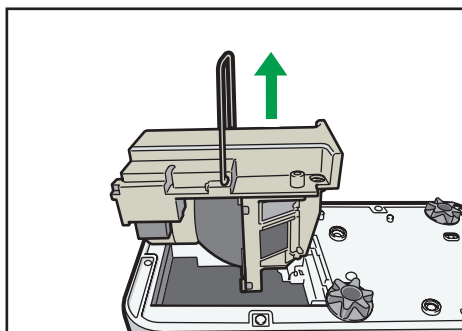
CLB059

3. 金属製の取っ手を起こします。



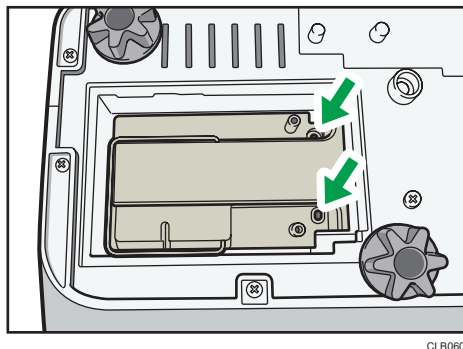
CLB061

4. 取っ手を持ち、ランプユニットを垂直に引き上げます。



CLB062

## 5. 新しいランプユニットを本機に挿入します。



本体内部の突起がランプユニットの穴にしっかりと差し込まれているか確認してください。

## 6. ふたを装着します。

ランプカバーは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないと電源が入らない、ランプが点灯しないなど誤動作の原因となります。

## 7. ランプ時間をリセットします。

リセットのしかたについては、ランプの取扱説明書を参照してください。

### ↓ 補足

- 「状態表示」の「ランプ時間」でランプの使用時間が確認できます。
- 目安時間に達する前や交換メッセージが表示される前に、ランプが点灯しなくなることがあります。



## 消耗品一覧

商品名	商品コード	販売単位
IPSiO PJ 交換用ランプ タイプ3	308942	1 個

### ↓ 補足

- 消耗品の詳細については、販売担当者またはサービス実施店に問い合わせてください。



# 6. 付録

本体の仕様や対応信号について説明します。また、お問い合わせ先についても説明します。

## 仕様

### 本体の仕様

項目	仕様
消費電力	291W 以下
質量	約 3.0 kg
外形寸法（突起部含まず）	257 × 144 × 221mm
使用環境条件	温度：5～35℃、湿度：30～70%
表示素子	<ul style="list-style-type: none"><li>表示方式 単板式 DLP®チップ</li><li>パネルサイズ 0.65 型</li><li>画素数 1,024,000 画素（水平 1280 × 垂直 800）</li></ul>
投影系	レンズ/ミラー式超短焦点
ランプ	高圧水銀ランプ（標準：225 W、エコモード：170 W）
投影画面サイズ	48～80 インチ
投影距離	12cm～25cm
スピーカー	2 W（モノラル）
接続端子	<ul style="list-style-type: none"><li>COMPUTER In 端子 Mini D-SUB15 × 1</li><li>HDMI 端子（HDCP 対応）* HDMI × 1</li><li>VIDEO 端子 RCA_1pin × 1（映像）</li><li>AUDIO In 端子 Mini Jack × 1（音声入力）</li><li>コントロール端子 USB-TYPE-minB × 1</li></ul>

\* HDCP（High-bandwidth Digital Content Protection）は、DVI や HDMI 端子を経由して送受信するデジタル信号を暗号化し、不正なコピーを防止する著作権保護技術です。HDCP 規格は、Digital Content Protection, LLC によって、策定・管理されています。本機の HDMI 端子は、

HDCP に対応しているため HDCP 技術で保護されたデジタル映像を投写できます。ただし、HDCP の規格変更などがされたときは、プロジェクターが故障していなくても、変更後の規格で保護されたデジタル映像を投写できなくなることがあります。

## 対応信号一覧

パソコンや AV 機器の出力信号の設定は、本機が対応している入力信号に合うように設定してください。

本機に対応していない解像度や周波数の信号が入力されたときは、映像がちらついたりにじんだりすることがあります。また映像が表示されないこともあります。

### ↓ 補足

- 解像度が 1280×800 をこえる信号では映像が圧縮表示されるため、情報の一部が欠けたり、画質が劣化したりすることがあります。

## コンピューター入力

モード	解像度		周波数		
	水平 (pixel)	垂直 (pixel)	垂直 (Hz)	水平 (kHz)	クロック (MHz)
640 × 480	640	480	59.940	31.469	25.175
			72.809	37.861	31.500
			75.000	37.500	31.500
			85.008	43.269	36.000
720 × 400	720	400	85.039	37.927	35.500
800 × 600	800	600	56.250	35.156	36.000
			60.317	37.879	40.000
			72.188	48.077	50.000
			75.000	46.875	49.500
			85.061	53.673	56.250
832 × 624	832	624	74.550	49.725	57.283
848 × 480	848	480	60.000	31.020	33.750
1024 × 768	1024	768	60.004	48.363	65.000
			70.069	56.476	75.000
			75.029	60.023	78.750
			84.997	68.678	94.500
			74.700	60.134	79.857
1152 × 864	1152	864	75.000	67.500	108.000
1152 × 870	1152	870	75.062	68.682	100.001

モード	解像度		周波数		
	水平 (pixel)	垂直 (pixel)	垂直 (Hz)	水平 (kHz)	クロック (MHz)
1280 × 720	1280	720	60.000	45.000	74.250
1280 × 768	1280	768	59.995	47.396	68.250
			59.870	47.776	79.500
			74.893	60.289	102.250
			84.837	68.633	117.500
1280 × 800	1280	800	59.910	49.306	71.000
			59.810	49.702	83.500
			74.934	62.795	106.500
			84.880	71.554	122.500
1280 × 960	1280	960	60.000	60.000	108.000
			75.019	75.019	126.032
			85.002	85.937	148.500
1280 × 1024	1280	1024	60.020	63.981	108.000
			75.025	79.976	135.000
			85.024	91.146	157.500
1360 × 768	1360	768	60.015	47.712	85.500
1366 × 768	1366	768	60.000	48.000	72.000
			59.790	47.712	85.500
1400 × 1050	1400	1050	59.948	64.744	101.000
			59.978	65.317	121.750
			74.867	82.278	156.000
1440 × 900	1440	900	59.901	55.469	88.750
			59.887	55.935	106.500
			74.984	70.635	136.750
			84.842	80.430	157.000
1600 × 900	1600	900	60.000	60.000	108.000
1600 × 1200	1600	1200	60.000	75.000	162.000
1680 × 1050	1680	1050	59.883	64.674	119.000
			59.954	65.290	146.250

## Y/Pb/Pr 入力

モード	解像度		周波数		
	水平 (pixel)	垂直 (pixel)	垂直 (Hz)	水平 (kHz)	クロック (MHz)
480i (525i)	720	242.5	59.940	15.734	13.500
480p (525p)	720	483	59.940	31.469	27.000
576i (625i)	720	288	50.000	15.625	13.500
576p (625p)	720	576	50.000	31.250	27.000
720 / 50p	1280	720	50.000	37.500	74.250
720 / 60p	1280	720	60.000	45.000	74.250
1080 / 50i	1920	540	50.000	28.125	74.250
1080 / 60i	1920	540	60.000	33.750	74.250
1080 / 50p	1920	1080	50.000	56.250	148.500
1080 / 60p	1920	1080	60.000	67.500	148.500

6

## ビデオ入力

モード	周波数
	垂直 (Hz)
NTSC	59.940
PAL	50.000
SECAM	50.000
PAL-M	59.940
PAL-N	50.000
PAL60	59.940
NTSC4.43	59.940

## HDMI 入力

モード	解像度		周波数		
	水平 (pixel)	垂直 (pixel)	垂直 (Hz)	水平 (kHz)	クロック (MHz)
480i (525i)	720	242.5	59.940	15.734	13.500
576i (625i)	720	288	50.000	15.625	13.500
480p (525p)	720	483	59.940	31.469	27.000
576p (625p)	720	576	50.000	31.250	27.000
720 / 50p	1280	720	50.000	37.500	74.250
720 / 60p	1280	720	60.000	45.000	74.250
1080 / 50i	1920	540	50.000	28.125	74.250
1080 / 60i	1920	540	60.000	33.750	74.250
1080 / 24p	1920	1080	24.000	27.000	74.250
1080 / 30p	1920	1080	30.000	33.750	74.250
1080 / 50p	1920	1080	50.000	56.250	148.500
1080 / 60p	1920	1080	60.000	67.500	148.500
640 × 480	640	480	59.940	31.469	25.175
			72.809	37.861	31.500
			75.000	37.500	31.500
			85.008	43.269	36.000
720 × 400	720	400	85.039	37.927	35.500
800 × 600	800	600	56.250	35.156	36.000
			60.317	37.879	40.000
			72.188	48.077	50.000
			75.000	46.875	49.500
			85.061	53.673	56.250
832 × 624	832	624	74.550	49.725	57.283
848 × 480	848	480	60.000	31.020	33.750



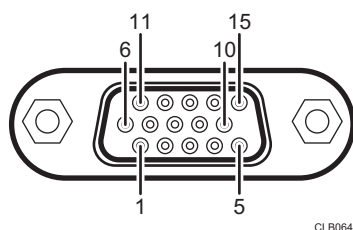
モード	解像度		周波数		
	水平 (pixel)	垂直 (pixel)	垂直 (Hz)	水平 (kHz)	クロック (MHz)
1024 × 768	1024	768	60.004	48.363	65.000
			70.069	56.476	75.000
			75.029	60.023	78.750
			84.997	68.678	94.500
			74.700	60.134	79.857
1152 × 864	1152	864	75.000	67.500	108.000
1152 × 870	1152	870	75.062	68.682	100.001
1280 × 720	1280	720	60.000	45.000	74.250
1280 × 768	1280	768	59.995	47.396	68.250
			59.870	47.776	79.500
			74.893	60.289	102.250
			84.837	68.633	117.500
1280 × 800	1280	800	59.910	49.306	71.000
			59.810	49.702	83.500
			74.934	62.795	106.500
			84.880	71.554	122.500
1280 × 960	1280	960	60.000	60.000	108.000
			75.019	75.019	126.032
			85.002	85.937	148.500
1280 × 1024	1280	1024	60.020	63.981	108.000
			75.025	79.976	135.000
			85.024	91.146	157.500
1360 × 768	1360	768	60.015	47.712	85.500
1366 × 768	1366	768	60.000	48.000	72.000
			59.790	47.712	85.500
1400 × 1050	1400	1050	59.948	64.744	101.000
			59.978	65.317	121.750
			74.867	82.278	156.000

モード	解像度		周波数		
	水平 (pixel)	垂直 (pixel)	垂直 (Hz)	水平 (kHz)	クロック (MHz)
1440 × 900	1440	900	59.901	55.469	88.750
			59.887	55.935	106.500
			74.984	70.635	136.750
			84.842	80.430	157.000
1600 × 900	1600	900	60.000	60.000	108.000
			60.000	75.000	162.000
1680 × 1050	1680	1050	59.883	64.674	119.000
			59.954	65.290	146.250

# 接続端子の仕様

## Computer In 端子

### ピン配列



ピン番号	信号内容	
	RGB 入力時	Y/Pb/Pr 入力時
1	映像信号 (R)	色差信号 (PR)
2	映像信号 (G)	輝度信号 (Y)
3	映像信号 (B)	色差信号 (PB)
4	N.C	-
5	GND	-
6	GND (R)	GND(PR)
7	GND (G)	GND(Y)
8	GND (B)	GND(PB)
9	N.C	-
10	GND	-
11	N.C	-
12	I <sup>2</sup> C Data	-
13	水平同期信号	-
14	垂直同期信号	-
15	I <sup>2</sup> C CLOCK	-

### 入力信号

- RGB 入力
  - R、G、B 信号 : 0.7V (p-p)、75Ω
  - 水平同期信号 : TTL レベル (正/負極性)

垂直同期信号：TTL レベル（正／負極性）

- RGB 入力

Y 信号：1.0V (p-p)、75Ω

PB, PR 信号：0.7V (p-p)、75Ω

## コントロール端子

### インターフェースのフォーマット

通信方式	RS-232C、115,200bps、パリティなし、データ長：8ビット、ストップビット：1ビット
通信フォーマット	'#(23h)' + Command + CR(0Dh) 一回の通信で1コマンドだけ有効 使用できるコマンドについては、「おもなコマンド」を参照
データフォーマット	入力コマンドはASCII 準拠の大文字英数
返信	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 応答（異常終了） '=(3Dh)' + Command + ':(3Ah)' + 'E(45h)' + 'R(52h)' + '0(30h)' + CR(0Dh)</li> <li>• 非応答 '=(3Dh)' + 'E(45h)' + 'R(52h)' + '0(30h)' + CR(0Dh)</li> </ul> 正常終了時の応答については、「おもなコマンド」を参照

### おもなコマンド

項目	コマンド	正常終了時の応答 *
電源オン	PON	=PON:SC0
電源オフ	POF	=POF:SC0
アイコン表示オン	ICN:1	=ICN:1
アイコン表示オフ	ICN:0	=ICN:0
オートセット (RGB 入力)	PAT	=PAT:SC0
状態表示オン	DON	=DON:SC0
状態表示オフ	DOF	=DOF:SC0
入力信号 RGB	INP:1	=INP:1
入力信号 Y/Pb/Pr	INP:2	=INP:2
入力信号 HDMI	INP:5	=INP:5
入力信号 Video	INP:9	=INP:9

\* 終端に CR が付きます。

 補足

- コントロール端子は、サービス実施店や管理者用の端子です。
- コントロール端子を使って本機を制御するには、USB ドライバーのインストールが必要です。詳しくはサービス実施店にお問い合わせください。

# お問い合わせ先

## 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売担当者にご注文ください。

## 保守部品について

補修用性能部品及び消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7年間です。したがって、本期間以降は、修理をお引き受けできない場合があります。

## 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、販売担当者にお問い合わせください。修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、販売担当者にご連絡ください。転居先の販売担当者をご紹介いたします。

## 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター（ご購入後のお客様専用ダイヤル）」にお問い合わせください。

**050-3786-6777**

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0925 をご利用ください。

- 受付時間：平日（月～金）9時～12時、13時～17時（土日、祝祭日、弊社休業日を除く）
- 050 ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
- お問い合わせの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質向上のため、通話を録音・記録させていただきます。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

## 最新ユーティリティー情報

最新版のユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

## 商標

Adobe、Acrobat、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

DLP はテキサス・インスツルメンツの登録商標です。DLP Link はテキサス・インスツルメンツの商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

Microsoft<sup>®</sup>、PowerPoint<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Windows Vista<sup>®</sup>は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

VGA、WXGA は IBM Corporation の商標または登録商標です。

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Professional Edition
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Home Edition
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Media Center Edition
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Tablet PC Edition
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Professional x64 Edition
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> Ultimate
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> Business
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> Home Premium
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> Home Basic
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> Enterprise
- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 Starter
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 Home Premium
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 Professional
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 Ultimate
  - Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 Enterprise

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。





# 索引

## 記号・数字

3D 投影.....60

## アルファベット

AC In ソケット.....15

Audio In 端子.....15

AV 機器との接続.....26

AV ミュートボタン.....13, 16, 37

Computer In 端子.....15, 89

FAQ.....71

HDMI 端子.....15

HDMI ボタン.....16

PDF.....7

RGB 入力レンジ.....55

USB ボタン.....16

Video In 端子.....15

## あ

アイコン表示.....59

青レベル.....55

明るさ.....54

赤レベル.....55

アスペクト.....58

アスペクトボタン.....16, 39

安全上のご注意.....6

イコライザー.....56

位置.....56

一時消去.....37

一時停止.....38

位置の調整.....35

色あい.....54

色の濃さ.....54

インジケーター.....14

インジケーター表示一覧.....67

映像調整メニュー.....54

映像の操作.....36

映像の調整.....33

映像の著作権.....4

映像の投影.....29

映像モード.....54

映像モードボタン.....16, 39

エコボタン.....16, 40

エコモード時間比率.....65

エラー.....67

オートセット.....56

オートセットボタン.....16, 35

お客様登録.....9

おことわり.....4

お問い合わせ先.....92

温度エラー.....67

音量の調整.....36

音量ボタン.....16, 36

## か

解像度.....65

ガイドボタン.....16

拡大.....37

画質の切り替え.....39

壁色補正モード.....58

画面サイズ.....23

乾電池の交換.....19

キーロック.....63

機器との接続.....25

基本的な操作.....29

吸気口.....15

クリアボタン.....16

クローズドキャプション.....60

決定ボタン.....13, 16

言語.....61

言語の選択.....31

高地モード.....63

この本の読みかた.....8

コントラスト.....54

コントロール端子.....90

コンピューターボタン.....16

## さ

自動台形補正.....60

自動入力検索.....60

シャープネス.....55

周波数.....65

縮小.....33

使用上のお願い.....73

使用説明書.....6

状態表示.....65

商標.....93

消耗品.....79

仕様（接続端子）	89
仕様（本体）	81
初期設定メニュー	60
信号フォーマット	65
数字ボタン	16
ズームボタン	16, 33
スタート画面	59
スタートメニュー	31
スピーカー	14
すべてを初期化	49, 63
清掃	75
セキュリティスロット	15
設置エラー	67
設置状態	60
設置方法	23
設定の初期化	49
設定の変更	45
セットアップガイド	6
説明書	6, 7
説明書一覧	6
選択ボタン	13, 16
総 CO2 削減量	65
操作部	13

## た

対応信号	83
対応信号一覧（HDMI 入力）	86
対応信号一覧（Y/Pb/Pr 入力）	85
対応信号一覧（コンピューター入力）	83
対応信号一覧（ビデオ入力）	85
待機電力省エネ度	63
台形補正	58
台形補正ボタン	16, 35
台形ゆがみ	35
正しくお使いいただくために	8
著作権	4
電源オン方法	62
電源コードの接続	27
電源の切断	40
電源の投入	30
電源ボタン	13, 16, 30, 40
投影角度	32
投影距離	23
投影高さ	23

投影窓	13, 75
同期	65
トータル時間	65

## な

入力	65
入力信号の選択	31
入力ボタン	13, 16, 31
ネットワークボタン	16
ノイズリダクション	55
ノート型パソコン	32

## は

ハードエラー	67
排気口	14
はじめに	4
パスワード	64
パソコン画面の投影	32
パソコンとの接続	25
ビープ音	62
ビデオモード	65
表示位置	58
表示サイズの切り替え	39
表示設定メニュー	58
ピント	34
ファンエラー	67
フォーカスレバー	14, 34
付属品	12
フットアジャスター	14, 32
部分拡大ボタン	16, 37
フリーズボタン	16, 38
プロジェクターの起動	30
プロジェクターの終了	40
ページボタン	16
ヘルプ表示	59
保守契約	74
本機の特長	11
本書についてのご注意	8
本体各部の名称とはたらき	13
本体上面	13
本体正面	14
本体の接続	25
本体背面	15
本体左側面	14

---

本体右側面.....	15
------------	----

## ま

---

マークについて.....	8
マウスリモコンレシーバー.....	20
右クリックボタン.....	16
緑レベル.....	55
無信号電源オフ.....	62
無信号背景.....	59
メイン FW バージョン.....	65
メニュー画面.....	43, 45
メニュー項目一覧.....	51
メニューボタン.....	13, 16

## や

---

有効範囲.....	18
ユーザーロゴ.....	59
よくある質問.....	69

## ら

---

ランプ.....	76
ランプ交換.....	76
ランプ時間.....	65
ランプパワー.....	63
ランプパワーの切り替え.....	40
ランプリセットカウント.....	65
リモコン.....	16, 18, 19
リモコン ID.....	21, 62
リモコン ID ボタン.....	16
リモコン各部の名称とはたらき.....	16
リモコン受光部.....	14
リモコンの使いかた.....	18

---

MEMO

---

MEMO

---

MEMO



